

岡崎市の図書館概要



令和3年度版

岡崎市中央図書館のあり方（運営方針）

- 1 生涯学習の基盤として、市民の知的活動と創造的文化活動を支援できる「市民のための図書館」
- 2 高度情報化時代に柔軟に対応できる「情報拠点としての図書館」
- 3 文化都市岡崎にふさわしい「個性的で魅力ある図書館」
- 4 岡崎市内の図書館サービスの「中枢として機能する図書館」

岡崎市新図書館基本計画

平成 16 年 3 月

岡崎市中央図書館に関する施策一覧

- 1 生涯学習を支援する図書館サービスの充実
- 2 情報拠点機能の充実
- 3 地域の文化創造
- 4 質の高い図書館運営

第 3 次岡崎市生涯学習推進計画

令和 3 年 3 月

目 次

1	市勢および図書館の沿革	1
2	施設の概要	9
3	運営機構	11
4	図書館協議会	12
5	図書館システム	13
6	利用案内	14
7	予算	15
8	施設の特徴	
1	郷土コレクション	16
2	ティーンズコーナー	18
3	りぶら映像アーカイブス	19
4	岡崎むかし館	20
9	統計	
1	蔵書状況	23
2	貸出状況	25
3	貸出ベスト10	27
4	活動状況	29
5	最近の推移	41
10	図書館協力団体	
1	地域文庫	46
2	ボランティア団体	46
3	図書館支援団体	49
11	条例・規則	
1	岡崎市立図書館条例	50
2	岡崎市立図書館管理規則	54

1 市勢および図書館の沿革

市 勢 (令和3年3月31日現在)

面 積 387.20 km²

位 置 東経137°06 ~ 137°25 北緯34°51 ~ 35°02

広ぼう 東西29.1 km 南北20.2 km

世帯数 165,775世帯

人 口 385,823人

図書館の沿革

明治45年	7月21日	岡崎町立通俗図書館開館式を行う
大正 元年	8月 5日	門前町隨念寺下常福院を仮館舎として「岡崎町立通俗図書館」を蔵書数6,232冊で開館
大正 5年	7月 1日	市制施行に伴い「岡崎市立図書館」と改称
大正11年	5月 1日	新館建設地の岡崎公園内で地鎮祭を執行、着工
大正11年	7月19日	巡回文庫を市内諸学校に開始
大正11年	12月15日	御大典記念事業として岡崎公園内に新館竣工
昭和 3年	4月 8日	谷川岩吉氏の寄付により新聞閲覧室を増築
昭和20年	7月20日	岡崎大空襲により全館焼失、廃館
昭和22年	7月 1日	康生町511の元青年学校校舎に再開館
昭和24年	8月 1日	岡崎市立図書館運営委員会設置
昭和26年	4月 1日	図書館法による図書館として岡崎市立図書館設置条例公布
昭和30年	6月21日	岡崎図書館協会発足
昭和35年	12月26日	岡崎市営造物条例の一部改正により岡崎市立図書館設置条例廃止
昭和36年	4月18日	岡崎市立図書館規則(昭和36年4月18日岡崎市教育委員会規則第2号)公布
昭和37年	12月 4日	六供町字出崎15-1の元岡崎商業高校校舎に移転開始
昭和39年	4月 1日	岡崎市営造物条例の廃止により岡崎市立図書館設置条例公布
昭和41年	5月 1日	康生通西2丁目20の元岡崎警察署建物に移転
昭和44年	3月31日	岡崎市立図書館設置条例を岡崎市立図書館条例に改正
昭和44年	4月 1日	岡崎市立図書館規則を岡崎市立図書館管理規則に改正
昭和45年	12月18日	新館着工
昭和46年	10月28日	新館完工式
昭和46年	11月 1日	明大寺町字茶園11-3に新築移転(延床面積2,477m ²)
昭和47年	9月14日	岡崎市図書館協議会発足
昭和50年	8月 5日	自動車文庫用車両1台購入「みどり号」と命名し25箇所(矢作農協牧内支所、六ツ美北部小学校、六ツ美中部小学校、大樹寺小学校、常磐小学校、大柳公民館広場、男川小学校、六ツ美南部小学校、福

岡小学校、岡崎市本宿連絡所、山中小学校、藤川小学校、恵田小学校、岩津小学校、細川小学校、奥殿老人いこいの家、矢作東小学校、矢作西小学校、矢作北小学校、生平小学校、秦梨小学校、常磐南小学校、美合東部農協前広場、緑丘小学校、竜谷小学校)に巡回を開始

昭和51年	5月	8日	自動車文庫巡回箇所を1箇所(大門小学校)増設
昭和52年	4月	1日	岩津市民センターに配本を開始
昭和52年	10月	1日	六ツ美市民センターに配本を開始
昭和53年	4月	15日	南部市民センターに配本を開始
昭和53年	5月	1日	矢作市民センターに配本を開始
昭和54年	2月	1日	コンピュータシステムによる貸出返却業務を開始 貸出制限冊数を2冊から5冊に変更
昭和54年	4月	16日	東部市民センターに配本を開始
昭和54年	7月	1日	児童センター太陽の城に配本を開始
昭和54年	8月	1日	働く婦人会館に配本を開始
昭和55年	4月	28日	大平市民センターに配本を開始
昭和56年	5月	1日	身体障がい者への図書郵送貸出を開始
昭和56年	8月	4日	自動車文庫用車両1台増車 巡回箇所を11箇所(岡崎小学校、井田小学校、梅園小学校、根石小学校、日生団地、城南小学校、本宿グリーンランド、連尺小学校、愛宕小学校、広幡小学校、北斗台団地)増設
昭和57年	3月	20日	「徳川家康関係参考文献目録」発行
昭和57年	5月	1日	視覚障がい者へのカセットテープの郵送貸出を開始 貸出制限冊数を5冊から3冊に変更
昭和58年	4月	1日	自動車文庫巡回箇所を1箇所(上地小学校)増設
昭和58年	7月	21日	自動車文庫用車両を1台更新 名称を「みどり号」から「あおい号」へ改称
昭和59年	10月	3日	駐車場を増設(収容台数86台)
昭和60年	4月	1日	自動車文庫の巡回箇所を1箇所(北野小学校)増設 コンピュータ新システムによる業務を開始 貸出制限冊数を3冊から5冊に変更
昭和60年	6月	1日	貴重図書の収集事業を開始
昭和60年	12月	1日	点字図書の貸出を開始
昭和61年	9月	25日	内田八チ氏より菅江真澄関係資料の寄贈を受ける
昭和61年	10月	1日	自動車文庫の巡回箇所を2箇所(百々公園、美合平地荘)増設
昭和62年	3月	20日	鶴田卓池関係資料の目録を発行
昭和62年	10月	31日	菅江真澄顕彰記念講演会・資料授受式開催

		「菅江真澄顕彰記念誌」発刊
		「菅江真澄資料内田文庫目録」発行
昭和62年	12月22日	こども図書館に外国の絵本コーナーを設置
昭和63年	6月11日	郷土・参考室を改修
平成元年	3月10日	駐車場を増設(収容台数94台)
平成2年	4月1日	汎用コンピュータをNECのACOS-3300(OSはACOS-2/EVP)に変更
平成2年	7月30日	自動車文庫用車両を1台更新
平成3年	4月23日	中央市民センターに配本を開始
平成3年	7月16日	自動車文庫用車両を1台更新
平成4年	3月31日	岡崎市図書館建設基金条例制定
平成4年	8月1日	愛知県図書館とのオンライン化を開始
平成5年	10月4日	平屋建てプレハブ書庫を新築
平成6年	3月25日	視覚障がい者用誘導ブロックを設置
平成7年	4月1日	組織体制を「管理係」、「資料係」、「図書係」(増)の3係とする 資料複写料を30円から20円に値下げ 汎用コンピュータをNECのACOS-7300(OSはACOS-2/XP)に変更
平成7年	5月26日	バン型自動車を更新
平成8年	2月28日	身体障がい者用便所を新築
平成8年	4月1日	組織体制を「管理係」、「資料係」、「図書係」、「館外図書係」(増)の4係とする 新刊全件マークを固定長から可変長に変更
平成8年	10月29日	レファレンスカウンターと貸出返却カウンターを分離 玄関に「ひさし」と「自動ドア」を設置 利用者開放端末機を図書館に2台、情報ネットワークセンタ-に1台設置
平成9年	4月1日	自動車文庫巡回箇所を1箇所(六ツ美西部小学校)増設 館外貸出対象者を岡崎市・幸田町・額田町に在住・在勤・在学までに拡大、こども図書館からこども図書室へ改称
平成9年	6月1日	利用者開放端末機(プリンタ付き)を図書館に2台増設
平成9年	11月24日	冷暖房空調機改修完了 館内整備工事完了
平成10年	4月1日	貸出制限冊数を5冊から10冊に変更 班体制の導入により4係を2班(管理資料班、図書班)に変更
平成10年	8月1日	自動車文庫の日程を月2回から月1回に変更
平成10年	9月1日	自動車文庫巡回箇所を2箇所(羽根小学校・小豆坂小学校)増設

平成10年10月	3日	一般市民を対象に図書館の廃棄図書を配布(4日まで)
平成10年12月	1日	児童センター「太陽の城」とのオンライン化を開始
平成11年	1月 1日	ホームページ開設
平成11年	9月 1日	東部市民センターとのオンライン化を開始
平成11年10月	11日	電動書架増設、照明器具増設、子ども図書室床張替工事終了
平成11年12月	1日	矢作市民センターとのオンライン化を開始
平成12年	3月 1日	岡崎市図書館基本構想を策定
平成12年	4月 1日	資料複写料を20円から10円に値下げ 岩津市民センターとのオンライン化を開始 館外貸出対象者を豊田市・安城市・西尾市・蒲郡市・音羽町・下山村に在住までに拡大
平成12年	4月29日	祝日開館の開始
平成12年	6月24日	汎用コンピュータを更新(OSはACOS-2/XPで変更なし)
平成12年	8月 1日	六ツ美市民センターとのオンライン化を開始
平成13年	2月 7日	市議会内に新図書館建設特別委員会が設置される
平成13年	3月31日	岡崎市生涯学習推進計画策定(平成13年度~平成22年度)
平成13年	4月 1日	教育委員会事務局生涯学習課内に新図書館準備班を設ける
平成13年	7月 1日	大平市民センターとのオンライン化を開始 南部市民センターとのオンライン化を開始
平成13年	8月 1日	地域図書室との物流業務を開始
平成13年12月	1日	働く婦人会館とのオンライン化を開始
平成14年	3月 1日	インターネット蔵書検索予約システムの運用を開始
平成14年	4月 1日	図書館内に新図書館準備班を設ける
平成14年	4月23日	南部市民センター図書室がシビックセンター内に移転開設
平成14年	5月10日	読み聞かせボランティア養成講座を始め新規講座を増加
平成14年	6月 4日	南部市民センター内でボランティアグループ(お話の森「コロボックル」)による読み聞かせを開始
平成14年	7月19日	新図書館を考える市民会議が提言書(岡崎市新図書館のあり方について)を市長に提出
平成14年	8月 1日	物流(図書回送)業務をシルバー人材センターに委託
平成14年	8月 5日	駐車場を一部改良し99台とする
平成14年10月	1日	中央市民センターとのオンライン化を開始
平成14年11月	9日	本館内でボランティアグループ(お話の森「ころころくまさん」)による読み聞かせを開始
平成15年	1月28日	愛知県図書館の横断検索システムに参加
平成15年	2月17日	新図書館基本計画策定委員会を設置
平成15年	4月 1日	全館禁煙を実施

平成15年	7月	1日	平日の開館時間を午後5時から午後7時までに延長
平成15年	10月	28日	岡崎図書館を考える会と協働で第1回図書館まつりを開催(11月3日まで)
平成16年	2月	3日	新図書館基本計画策定委員会が報告書を市長に提出
平成16年	2月	13日	第1回大学図書館連絡会を開催
平成16年	3月	18日	岡崎市新図書館基本計画を公表
平成16年	9月	1日	利用者用インターネット端末機2台を郷土参考室に設置
平成17年	3月	23日	新図書館を核とした康生地区拠点整備基本設計を公表
平成17年	3月	29日	電動リフト付き自動車文庫用車両を1台更新
平成17年	4月	1日	自動車文庫巡回箇所を1箇所(愛知県立岡崎養護学校)増設
平成17年	6月	29日	コンピュータシステムをNECの汎用機から三菱電機のクライアントサーバ型(MELIL/CS Ver5.0)に変更
平成18年	1月	1日	岡崎市と額田町の合併により「岡崎市立図書館」を「岡崎市立中央図書館」に「額田町立図書館」を「岡崎市立額田図書館」に名称変更
平成18年	3月	14日	館内にAED(自動体外式除細動器)配備
平成18年	4月	1日	新中央図書館を核とした(仮称)「岡崎市図書館交流プラザ」の実施設計の公表
			組織体制を「管理資料班」、「図書班」、「館外支援班」(分離)とする
			「新図書館準備班」が「康生地区拠点開設準備室」へ移動
			自動車文庫巡回箇所を9箇所(額田地区8小学校・香山の里)増設
平成18年	4月	29日	額田図書館祝日開館の開始
平成18年	6月	28日	(仮称)岡崎市図書館交流プラザ着工
平成18年	7月	26日	電動リフト付き自動車文庫用車両を1台更新
平成18年	10月	27日	額田図書館とコンピュータシステムを統合
平成20年	3月	1日	岡崎げんき館開館・図書室開設、オンライン化開始
平成20年	3月	10日	図書館交流プラザ完工
平成20年	3月	22日	岡崎市図書館建設基金条例廃止
平成20年	3月	31日	働く婦人会館閉館
平成20年	4月	1日	機構改革により管理資料班・図書班・館外支援班を廃止し、企画管理班・情報サービス班・資料提供サービス班・資料活用班の4班集体となる
平成20年	9月	1日	新図書館開館準備のため休館
平成20年	11月	1日	図書館交流プラザ開館
			中央図書館開館時間 午前9時から午後9時まで
			額田図書館開館時間 午前9時から午後5時まで
			1階にレファレンスライブラリー、2階にポピュラーライブラリーと子ども図書室を設置

		「郷土・参考室」を1階レファレンスライブラリー内の「地域資料」「参考図書」の各コーナーに変更
		館外貸出対象者を県内在住・在学・在勤まで拡大
		貸出制限冊数を図書10冊、視聴覚資料5点に変更
		自動車文庫巡回箇所を3箇所（竜美丘、三島、六名小学校）増設
平成21年	2月20日	第3金曜日の整理休館日を試行的開館の開始
平成21年	3月31日	岡崎市図書館協会解散
平成21年	4月1日	岡崎市子ども読書活動推進計画策定
平成22年	4月1日	額田地区3小学校（大雨河・千万町・鳥川）の閉校に伴い自動車文庫の巡回を中止
平成22年	4月1日	組織体制を「総務班」（企画管理班から変更）、「企画班」（資料活用班から変更）、「資料提供サービス班」、「情報サービス班」に変更する
平成22年	4月23日	読み聞かせボランティア「おはなしの森」文部科学大臣表彰
平成22年	11月1日	ブックスタート事業開始（実施機会：ポリオ予防接種後）
平成23年	3月31日	第2次岡崎市生涯学習推進計画策定（平成23年度～平成32年度）
平成23年	4月1日	教育委員会から市長部局文化芸術部へ事務が移管される
平成24年	3月31日	太陽の城閉館
平成24年	11月1日	中央図書館において定期的なブックスタート実施開始
平成24年	12月18日	SNS（ティーンズツイッター）情報発信開始
平成25年	1月1日	コンピュータシステムを三菱電機の（MELIL/CS）から富士通の（iLisfierAV2）に変更
平成25年	3月31日	自動車文庫廃止
平成25年	7月2日	1歳6か月児健康診査の機会においてブックスタート実施開始
平成25年	9月3日	児童読書活動支援業務開始
平成26年	4月1日	相互貸借送料実費負担開始
平成26年	7月1日	国立国会図書館デジタル化資料送信サービス提供開始
平成26年	10月2日	SNS（ツイッター、フェイスブック）情報発信開始
平成26年	12月1日	岡崎市子ども読書活動推進計画（第二次）策定
平成27年	1月29日	あいちラストワン・プロジェクト事業参加開始
平成27年	10月1日	額田図書館において定期的なブックスタート実施開始
平成27年	11月5日	南部市民センター図書室において定期的なブックスタート実施開始
平成29年	1月28日	中央図書館において読書通帳サービス開始
平成29年	4月1日	機構改革により「文化芸術部」から「社会文化部」に名称が変更される。「企画班」が廃止となり、「総務係」「資料提供サービス係」「情報サービス係」の3係とする。内田修ジャズコレクション展示室が市民協働推進課へ移管される

平成29年	8月24日	中央図書館に書籍消毒機を設置
平成29年	10月1日	ブックスタート対象年齢を生後6か月から生後4か月に引下げ
平成29年	12月20日	額田図書館移転準備のため、額田図書館を休館
平成30年	1月1日	コンピュータシステムを富士通のiLisfier aV2からiLisfier aV3に更新
平成30年	2月13日	岡崎市額田センター開館に伴い、額田図書館を同施設内に移転 開館時間 午前9時から午後7時まで
平成30年	4月23日	中央図書館文部科学大臣表彰（平成30年度子供の読書活動優秀実践図書館）
平成30年	6月2日	りぶら開館10周年記念・菅江真澄没後190年記念シンポジウム 「ふるさと岡崎・菅江真澄再発見」開催 記念冊子「ふるさと岡崎・菅江真澄再発見」発行
平成30年	9月13日	読書通帳サービス対象者を拡大。小・中学生（市在住・在学）に未就学児（市在住）を追加
平成30年	11月1日	中央図書館バリアフリーサービスカウンター開設
平成31年	4月1日	岡崎市子ども読書活動推進計画(第三次)策定
令和2年	3月7日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、図書館及び地域図書室を臨時休館
令和2年	4月1日	館内設備の利用を一部制限するなど感染拡大防止措置を設けて開館
令和2年	4月11日	新型コロナウイルス感染症に関する愛知県緊急事態宣言及び緊急事態措置が発出されたことを受け、再度図書館及び地域図書室を臨時休館
令和2年	4月23日	読み聞かせボランティア「おひさまにこにこの会」文部科学大臣表彰（令和2年度子供の読書活動優秀実践団体）
令和2年	5月25日	国の緊急事態宣言解除及び愛知県緊急事態措置の緩和を受け、閲覧席の撤去、館内設備の利用制限、新聞雑誌の閲覧制限、館内消毒の実施など感染拡大防止措置を設けて中央図書館を開館
令和2年	6月1日	額田図書館、地域図書室を感染拡大防止措置を設けて開館
令和2年	7月1日	読み聞かせボランティア「おはなしの森」市表彰条例表彰（篤行）
令和2年	11月5日	岡崎市電子申請・届出システムを利用した自習利用のための座席券の事前予約を開始
令和2年	12月26日	読書通帳サービス対象者を全利用者へ拡大
令和3年	1月18日	愛知県緊急事態宣言及び緊急事態措置が発出されたことを受け、図書館及び地域図書室を臨時休館
令和3年	2月8日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開館時間を午後8時までに短縮して再開
令和3年	3月1日	開館時間を通常どおり午後9時に戻す

令和	3年	3月31日	第3次岡崎市生涯学習推進計画策定（令和3年度～令和12年度）
令和	3年	5月12日	愛知県緊急事態宣言及び緊急事態措置が発出されたことを受け、開館時間を午後8時までに短縮して開館
令和	3年	6月21日	開館時間を通常どおり午後9時に戻す

2 施設の概要

1 岡崎市立中央図書館（岡崎市図書館交流プラザ）

- (1) 所在地 岡崎市康生通西4丁目7番地
- (2) 構造 鉄筋コンクリート、一部鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄骨造
地上3階建て
- (3) 計画面積 約25,000㎡
- (4) 建築面積 約13,500㎡
- (5) 延床面積 りぶら 約18,000㎡(屋内駐車場除く)
うち図書館 約7,895㎡
- (6) 工事概要 平成20年11月1日開館
設計監理 佐藤総合・千里建築設計特定設計業務共同事業体
施工 鴻池・小原・酒部特定建設工事共同企業体
工期 平成18年～20年
工事費 約100億円
- (7) 配置 B1F 自動出納書庫
(図書館部分) 1 F レファレンスライブラリー(閲覧席190席)
地域資料・参考図書・専門雑誌・インターネット席(14席)
データベース席(6席)・持込パソコン利用席(18席)・研究
個室(5室)・グループ室(1室)
2 F ポピュラーライブラリー(閲覧席430席)・子ども図書室(閱
覧席80席)・視聴覚資料、視聴覚ブース・新聞雑誌コーナー・
ティーンズコーナー・外国語資料コーナー・グループ室(2室)・
点字図書・録音図書・対面朗読室(2室)・おはなしのへや・授
乳室
- (8) 収容可能冊数 1,000,000冊
開架 315,000冊
書庫 640,000冊
その他 45,000冊
- (9) 駐車場 約450台
- (10) 駐輪場 約300台



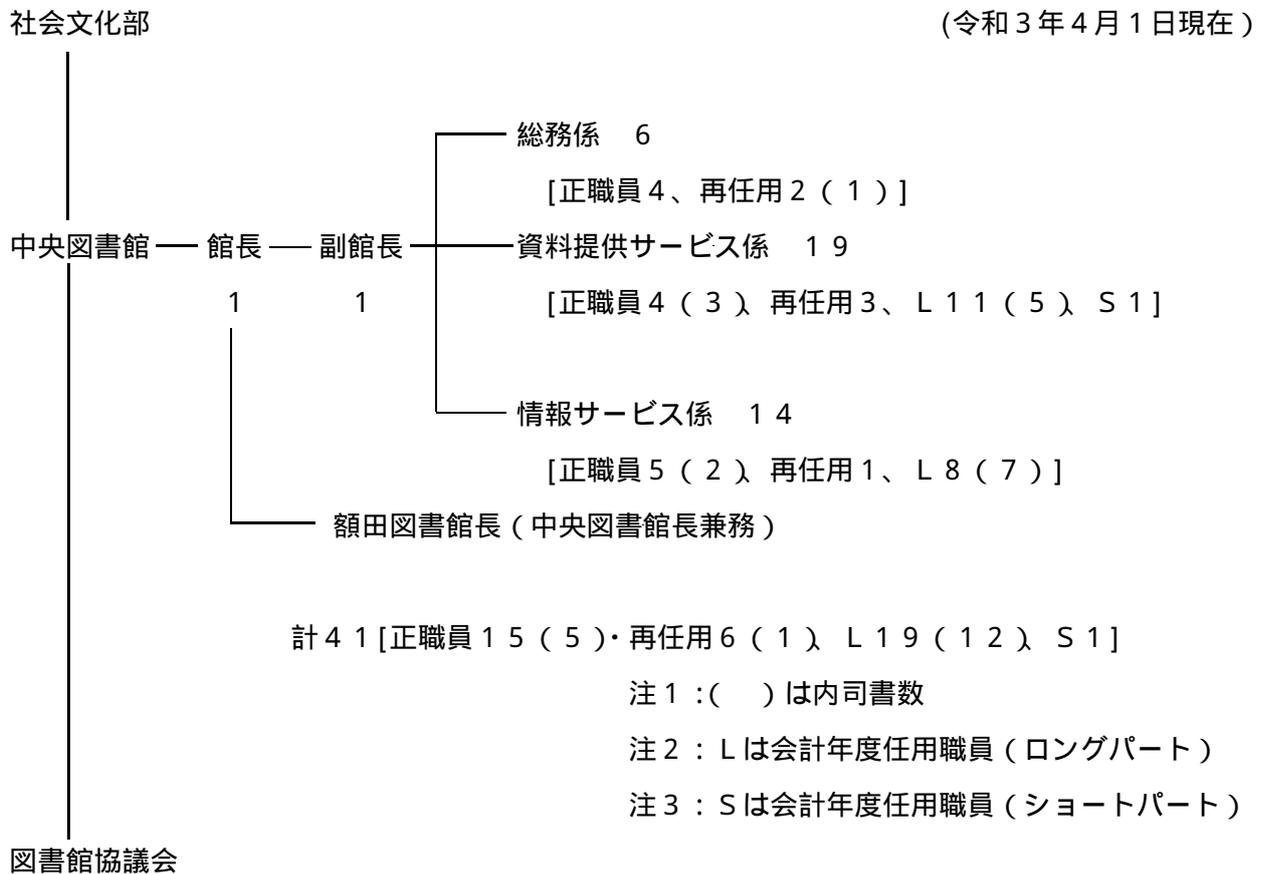
2 岡崎市立額田図書館（岡崎市額田センター）

- | | |
|------------|---|
| (1) 所在地 | 岡崎市榎山町字山ノ神 2 1 番地 1
市民交流棟内 1 F |
| (2) 構造 | 鉄筋コンクリート造 地上 2 階建て・一部木造平屋建て |
| (3) 計画面積 | 1, 8 8 9 m ² |
| (4) 建築面積 | 1, 6 2 1 m ² |
| (5) 延床面積 | 額田センター 1 9 7 5. 7 7 m ²
うち図書館 2 1 6 m ² |
| (6) 工事概要 | 平成 3 0 年 2 月 1 3 日 開館
設 計 株式会社青島設計
工事監理 岡崎市建築部建築課
施 工 小原・丸三特定建設工事共同企業体
工 期 平成 2 8 年 ~ 2 9 年
工 事 費 約 9 億円 |
| (7) 配 置 | 一般図書、児童図書、地域資料、参考図書、新聞雑誌コーナー、
おはなしコーナー、一般閲覧席 1 5 席、児童閲覧席 6 席 |
| (8) 収容可能冊数 | 2 0, 0 0 0 冊 |
| (9) 駐 車 場 | 約 1 2 0 台 |
| (10) 駐 輪 場 | 約 2 0 台 |



3 運営機構

1 組織図



2 中央図書館の事務分掌

- (1) 図書資料を収集し、保存し、閲覧させ、及び貸し出すこと。
- (2) 資料展示等を企画し、及び運営すること。
- (3) 岡崎市立額田図書館を管理運営すること。
- (4) 児童読書活動の推進に関すること。
- (5) 地域図書室と連絡し、及び運営を支援すること。
- (6) 図書館運営に関し必要な事務を処理すること。
- (7) 岡崎市図書館協議会の庶務を処理すること。
- (8) 図書館について教育委員会と連絡調整すること。
- (9) 歴史資料展示室を管理運営すること。

4 図書館協議会

岡崎市図書館条例第9条の規定により図書館に図書館協議会を置く。協議会委員は10人以内、任期は2年とする。

1 開催状況

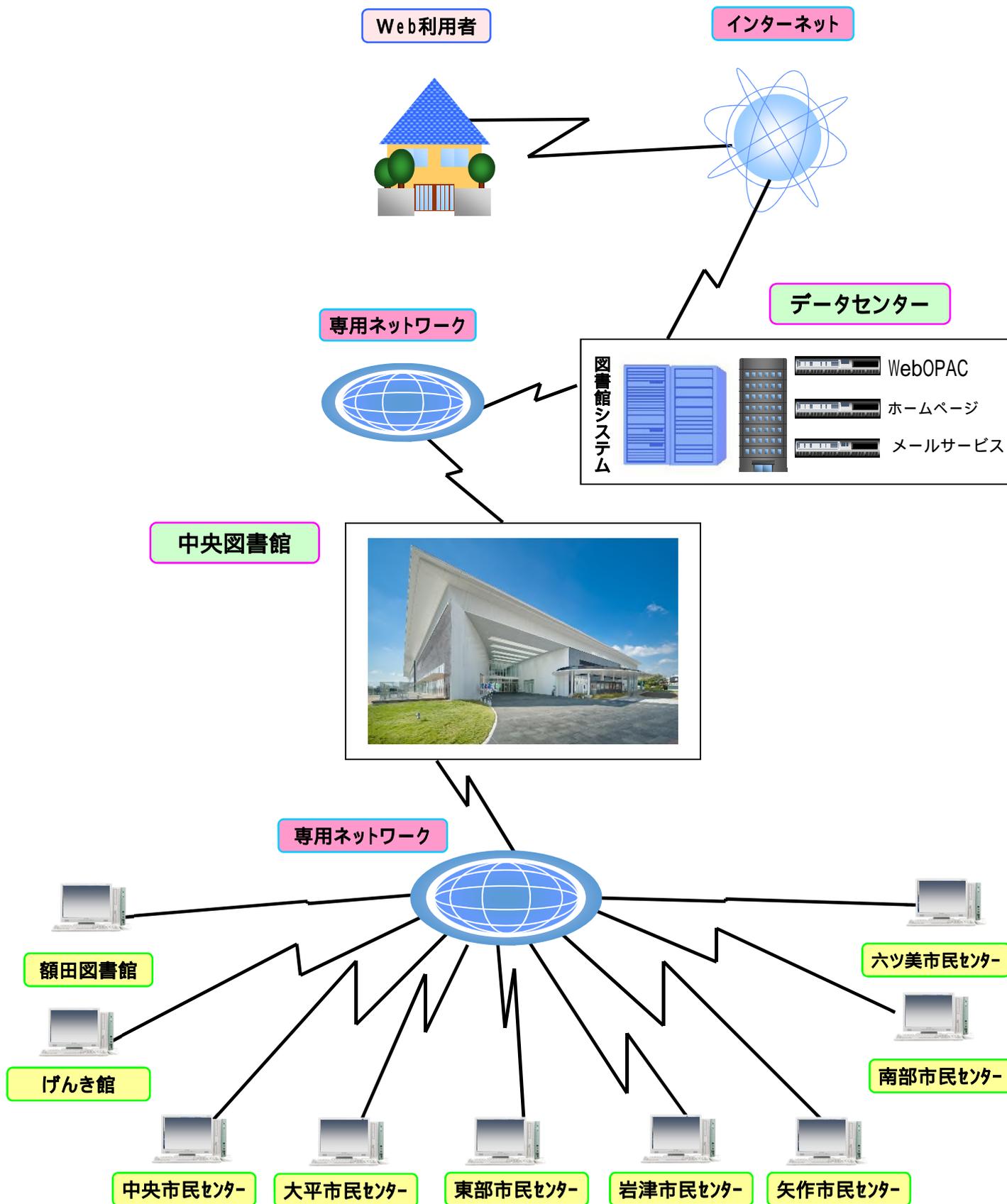
区 分	開 催 日	議 題 ・ 視 察 先 等
第1回	令和2年8月11日	(1) 令和元年度 事業報告 (2) 令和2年度 事業計画 (3) 報告事項
第2回	令和3年3月1日 (書面意見書提出期限)	(1) 令和2年度 事業経過報告 (2) 第3次岡崎市生涯学習推進計画について (3) 報告事項

2 委員名簿 (令和3年7月1日現在)

区 分	氏 名	備 考
学校教育	柴田 悦己	愛知県立岡崎高等学校長
	大西 裕子	岡崎市小中学校現職研修委員会学校図書館部長
	平岩 ふみよ	竹の子幼稚園長
	赤羽根 有里子	岡崎女子大学学長補佐兼教学部長
	江良 友子	愛知学泉短期大学准教授
社会教育 家庭教育	大山 桂生	岡崎市PTA連絡協議会書記
	山田 美代子	りぶらサポータークラブ
学識経験者	浦部 幹資	愛知淑徳大学非常勤講師
市民公募	荻野 里富	市民公募
	加藤 善士	市民公募

注：任期は令和4年7月18日まで

5 図書館システム



6 利用案内

1 休館日

中央図書館 水曜日（祝日は開館）

額田図書館 月曜日（祝日は開館、翌日以降の祝日でない日が休館）

特別整理期間（教育委員会が公告する期間）

年末年始（12月29日から1月3日まで）

その他（やむを得ない理由により教育委員会が必要と認める日）

2 開館時間

中央図書館 午前9時から午後9時まで

額田図書館 午前9時から午後7時まで

3 館外貸出

貸出対象者 愛知県内に在住・在勤・在学のかた

図書資料は1人10冊以内、視聴覚資料は1人5点以内

貸出期間 14日以内

4 録音図書の貸出

目の不自由なかた及び活字による読書が困難なかたが対象

5 郵送貸出

貸出の要件

・身体の障がいの程度が、公職選挙法施行令第59条の2の規定に該当すると認められる程度のかた

・目の不自由なかた（視覚の障がいによる身体障がい者手帳1級から6級の所持者）

・介護保険の被保険者証の要介護状態区分が要介護度5のかた

・知的障害者福祉法第12条第1項に規定する知的障害者更生相談所又は児童福祉法第12条第1項に規定する児童相談所において療育手帳A判定の交付を受けたかた

貸出数

図書は10冊以内、点字図書・録音図書は10タイトル以内、布の絵本は3点以内

貸出期間

30日以内

郵送費用

無料

6 図書館資料の複写

1枚 白黒 10円

カラー 50円

7 予算

10款5項6目 図書館費

(単位：千円)

節		3年度当初予算	2年度当初予算	増減
1	報酬	33,400	31,420	1,980
2	給料	52,193	47,024	5,169
3	職員手当等	43,733	38,253	5,480
4	共済費	25,299	22,709	2,590
7	報償費	24	177	153
8	旅費	2,109	2,007	102
10	需用費	46,205	69,866	23,661
内訳	(資料購入費)	(35,850)	(58,509)	(22,659)
11	役務費	6,275	6,279	4
12	委託料	237,425	229,146	8,279
13	使用料及び賃借料	46,211	48,047	1,836
17	備品購入費	3,495	0	3,495
18	負担金補助及び交付金	39	39	0
26	公課費	22	23	1
合計		496,430	494,990	1,440

8 施設の特徴

1 郷土コレクション（地域資料）

岡崎市立図書館では、この地方にゆかりのある人物に関する図書資料の収集に力を入れています。とくに徳川家康、菅江真澄（すがえますみ）、鶴田卓池（つるたたくち）の3人については、文庫としてまとまった資料群を形成しております。これらの文庫資料は1階レファレンスライブラリーにあります。一部の資料は館外貸出も可能ですので、是非ご活用ください。

家康文庫

徳川家康（1542～1616）は、岡崎生まれの武将・政治家で、若いときから苦勞を重ねて戦国の世を生き抜き、信長・秀吉のあとをうけて天下統一を完成させ、江戸に幕府を開いて平和のいしずえを築いた人です。岡崎で生まれた、歴史上でもっとも著名な人物といっただいでしょう。市内には家康ゆかりの史跡・遺品が数多く残されています。

こうしたことから当図書館では、家康に関する文献は可能な限り収集しており、現在その数は約4,300点です。家康に直接関連する図書はもちろん、16～17世紀を中心とした家康が生きた時代、それにつづく江戸時代史に関する幅広い分野の文献の収集をしております。家康や三河武士、彼らが活躍した時代のことを研究しようとする人にとって、まちがいなく宝庫といえる存在です。



菅江真澄資料内田文庫

菅江真澄（1754？～1829）は、江戸時代後期の国学者・紀行家です。生誕地ははっきりとしませんが（岡崎生まれとする説と渥美郡の生まれとする説があります）、若いときに岡崎に住み、この地で勉学に励んだことは明らかな事実です。後年当地を離れ、出羽・

陸奥（東北地方）・エゾ地（北海道）などを巡歴し、庶民の生活などについて見聞したことを日記・随筆・紀行・地誌などの著述に残し、角館（かくのだて・秋田県）で没しました。真澄の残した記録は『菅江真澄全集全12巻』（未来社刊）として出版されています。この全集の刊行を推進されたのは、秋田県在住の真澄研究者であった故内田武志氏でした。内田氏が生涯にわたって集められた資料（原本複製ファイル144個、写真約3,600余枚、フィルムネガ31本）は、武志氏の死後、その令妹八子氏から当地在住の江戸時代文化史研究者であった故新行和子氏を介し、当図書館へ昭和61年に寄贈されました。

当館ではこの資料を複製製本して公開しています。真澄の著述のほとんどが複製で見られる図書館は、ほかにはないでしょう。近年、真澄は民俗学その他の分野で大いに注目され、真澄に関連する図書もしだいに増えています。

鶴田卓池文庫

江戸時代後期、岡崎の俳人として名をなした鶴田卓池（1768～1846）に関する文庫です。卓池は岡崎菅生（すごう）の紺屋に生まれ、俳諧を名古屋の加藤暁台（きょうたい）・井上士朗（しろう）に師事し、青々処（せいせいしょ）・藍叟（らんそう）などと号しました。79歳で亡くなるまで多数の門人をおかかえて、この地方の俳壇の中心的存在として重きをなしました。また、卓池は画を石川貫河堂（かんがどう）に学び、独特の俳画の世界を達成し、遺品も数多く残されています。菅生の満性寺に墓があります。この文庫は、卓池ゆかりのかたがた（松下房江・鶴田通康・鈴木茂生の各氏）から、その所蔵されていた資料を当館に寄贈ないし寄託されたものが中心となって生まれた文庫です。書籍・短冊・軸物・粉本・屏風などが265点あり、なかには「紙本着色鶴田卓池自画像一幅」、「奥羽記（紀）行」、「旅中日記」、「西遊日記」などの市指定有形文化財もふくまれています。

これらは、江戸時代の岡崎地方の文化、とりわけ俳諧史研究のためには欠くことのできない重要資料です。



2 ティーンズコーナー

ティーンズコーナーは中央図書館2階、ポピュラーライブラリーの奥にあります。ティーンズコーナーの蔵書は、10代の利用者自身が必要だと思う情報を中心にコレクションしています。友達のこと、部活のこと、将来のこと、趣味のこと、おしゃれのことなど日常生活に関する様々な図書をそろえています。



季節やイベントに合わせてテーマを決め、展示しています。また、市内の市立中学校の生徒や職場体験に来た中学生による“おすすめの1冊”を紹介するコーナーがあります。

進路コーナーは、進路に関する本だけでなく、高校や大学の学校紹介パンフレットも設置してあります。



ティーンズファンタジーコーナーは、国内外のファンタジー小説を集めてあります。

ティーンズ向け情報紙『図書缶』を隔月で発行しています。編集員の中高生や図書館職員によるおすすめ本の紹介やエッセイなどを掲載しています。



コーナーにあるティーンズルームは、本を読む、友達と交流する、勉強するなど、10代の利用者が優先的に利用できる部屋です。

3 りぶら映像アーカイブス

「りぶら映像アーカイブス」は、過去に岡崎で起きたさまざまなできごとを伝える映像を来館者のみなさんに楽しんでいただくサービスです。

NHKニュースの映像や、岡崎市内の懐かしい写真を見ることができます。これらは、ここ岡崎市図書館交流プラザ「りぶら」でしか見ることのできないものです。



- 製作・監修 : 岡崎市
企画・制作 : 株式会社図書館流通センター、株式会社NHKエンタープライズ
協力 : NHK
タイトル数 : 493点(令和3年3月末現在)
設置場所 : 中央図書館1階 レファレンスライブラリー ガラスケース展示横
りぶら1階 岡崎むかし館入口
りぶら2階 お城通り

4 岡崎むかし館

歴史資料展示室として、歴史資料のほか、人々の暮らしの移り変わりや地域の祭り、岡崎の偉人の功績などを紹介・展示し、地域の現在をより深く知り、そこから地域の未来をより深く考えるきっかけを、次のような方法で提供します。

【小中学生が授業で学習する身近な歴史についての展示に重点をおきます】

小学校3年生で、昔の人の暮らし、地域の祭りなど、小学校6年生で、戦争、戦後の暮らし、高度経済成長などを学びます。これらの学習に際し、目で見て、手で触れて実感できる展示を行います。

【教室や教科書とは違ったおもしろさ、わかりやすさを提供します】

展示品や映像・音響など教室ではなかなか利用することのできない教材を用い、面白く、わかりやすい学習の場を提供します。また、懐かしい遊びや手作り体験などを通じ、昔の生活を学ぶ場を提供します。

各コーナー紹介

岡崎人物伝（郷土の偉人を紹介。特に志賀重昂、本多光太郎、木村資生の3氏はアニメーションにより生い立ちや業績を紹介）

岡崎歴史回廊（岡崎の通年史を絵年表と映像で紹介）



土地の記憶（岡崎むかし館が建つ場所の歴史を映像とともに紹介）



展示コーナー（暮らし、遊び、学びをテーマに展示開催）

まちの今昔（絵図、浮世絵、写真、映像で岡崎の今と昔を比較）

岡崎の祭り（岡崎の伝統的な祭りを写真と映像で紹介）

おかざき玉手箱（クイズ形式で、古い写真や暮らしの道具を紹介）



むかしの暮らし（回転ステージ上に昭和 10 年代・30 年代の台所・居間を再現）



空からみた岡崎（上空約 8,000m から撮影した岡崎の航空写真を直径 7m に縮尺。自分の住まいや学校の位置が確認可能）

岡崎たんけん図鑑（パソコンで岡崎の文化財・人物・クイズ等のコンテンツを提供）



企画展開催実績（令和 2 年度）

企画展名	開催時期
昭和を駆け抜けた名鉄電車たち	令和 2 年 3 月 13 日(金)～ 8 月 31 日(月)
食具・膳	令和 2 年 9 月 3 日(木)～ 11 月 19 日(木)
新春	令和 2 年 11 月 21 日(土)～ 令和 3 年 1 月 24 日(日)
ひな飾り	令和 3 年 2 月 2 日(火)～ 3 月 7 日(日)

注：新型コロナウイルス感染拡大防止に係る臨時休館期間

令和 2 年 4 月 9 日(木)～ 5 月 31 日(日)、令和 3 年 1 月 18 日(月)～ 2 月 7 日(日)

館内活用事業等開催実績（令和2年度）

事業名	出演者等	内容	開催時期
触れてみよう、遊んでみよう、むかしの道具	-	けん玉、お手玉など むかし遊びに挑戦	毎月第3日曜日 (3月のみ開催)
季節の読み聞かせ	図書館職員	こどもの日、ハロウィン等の季節イベントにあわせた読み聞かせ	10月 (5、7、12、2月、3月は中止)
鉄道模型走行会	モデルバーン名古屋、NPO法人名古屋レール・アーカイブス	鉄道模型 N ゲージ、H0 ゲージ車両走行の見学会	7月11日(土) 7月12日(日)
記念講演会「岡崎と名鉄電車～岡崎市内線と拳母線を中心として～」	藤井建(NPO法人名古屋レール・アーカイブス理事)	かつて岡崎にあった岡崎市内線と拳母線についての講演会	7月11日(土) 講師体調不良のため中止

学校支援事業等開催実績（令和2年度）

事業名	実績数等
館内社会科授業・見学等受入	常磐小学校1回
道具の貸出	三島小学校始め7件

その他活用事業実績（令和2年度）

事業名	実績数等
道具の貸出（学校以外）	個人申込1件
ひなまつりスタンプラリー	中止

9 統計

1 蔵書状況

(単位：冊)

区分	令和元年度末 合計		令和2年度				令和2年度末 合計
	受入		除籍	更正	増減		
	購入	寄贈等					
一般書	13,979	1,743	7,670	-187	7,865	624,869	
大活字	29	13	18	-2	22	3,596	
洋書	50	18	17	0	51	5,931	
小計	14,058	1,774	7,705	-189	7,938	634,396	
児童書	4,855	186	3,412	603	2,232	130,580	
絵本	4,092	116	3,148	112	1,172	84,146	
紙芝居	53	0	11	18	60	6,408	
小計	9,000	302	6,571	733	3,464	221,134	
ティーンズ資料	796	54	358	-83	409	9,254	
参考図書	313	38	3	88	436	30,725	
地域資料	108	688	40	-480	276	88,540	
点字図書	15	5	0	0	20	1,579	
録音図書	0	0	12	3	-9	5,456	
ダイジ-	8	102	13	15	112	519	
小計	23	107	25	18	123	7,554	
ビデオテープ	0	0	1	1	0	3,904	
D V D	84	2	61	-1	24	6,270	
C D	119	134	7	-16	230	9,338	
C D-ROM	0	0	0	0	0	40	
小計	203	136	69	-16	254	19,552	
合計	24,501	3,099	14,771	71	12,900	1,011,155	

(単位：冊)

区分		令和2年度未内訳										
		中央図書館	額田図書館	児童読書活動支援	地域図書館						岡崎げんき館	
		中央市民センター	南部市民センター	大平市民センター	東部市民センター	岩津市民センター	矢作市民センター	六ツ美市民センター			岡崎げんき館	
一般書	一般書	541,781	13,640	70	3,468	31,365	5,086	4,689	6,148	7,817	4,446	6,359
	大活字	3,233	93	0	0	270	0	0	0	0	0	0
児童書	洋書	5,931	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	550,945	13,733	70	3,468	31,635	5,086	4,689	6,148	7,817	4,446	6,359
児童書	児童書	60,413	4,274	35,013	661	10,714	2,303	2,314	4,242	4,927	1,844	3,875
	絵本	35,508	4,032	13,796	1,251	8,914	2,770	2,764	3,730	4,923	2,634	3,824
児童書	紙芝居	2,416	527	1,877	35	615	102	142	241	267	133	53
	小計	98,337	8,833	50,686	1,947	20,243	5,175	5,220	8,213	10,117	4,611	7,752
ティーンズ資料		9,254	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
参考図書		30,079	215	0	1	96	51	71	76	76	26	34
地域資料		86,611	857	0	70	236	101	165	221	142	99	38
視覚障がい用	点字図書	1,579	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	録音図書	5,456	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
視覚障がい用	デイジー	519	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	7,554	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
視覚障がい用	ビデオテープ	3,904	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	DVD	6,001	0	0	0	0	0	0	0	0	0	269
視覚障がい用	CDD	9,072	0	0	0	0	0	0	0	0	0	266
	CD-ROM	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
視覚障がい用	小計	19,017	0	0	0	0	0	0	0	0	0	535
	合計	801,797	23,638	50,756	5,486	52,210	10,413	10,145	14,658	18,152	9,182	14,718

2 貸出状況

(1) 対象別貸出人数

中央図書館、額田図書館及び地域図書室における令和2年度1年間の貸出人数は以下のとおりです。

(単位：人)

施設区分	内 訳					合 計	令和元 年度
	大人	子ども	団体	郵送	児童 読書 活動 支援		
中央図書館	229,933	47,722	480	158	989	279,282	359,674
額田図書館	7,335	1,686	0	0		9,021	11,552
地 域 図 書 室	中央市民センター	2,802	622	0	0	3,424	4,324
	南部市民センター	39,233	8,999	17	0	48,249	60,377
	大平市民センター	6,104	1,227	10	0	7,341	8,853
	東部市民センター	2,930	286	6	0	3,222	4,533
	岩津市民センター	7,667	1,691	3	0	9,361	11,691
	矢作市民センター	5,513	1,096	14	0	6,623	9,119
	六ツ美市民センター	6,382	1,263	9	0	7,654	9,392
	岡崎げんき館	15,458	6,116	7	0	21,581	33,655
合 計	323,357	70,708	546	158	989	395,758	504,424

(2) 貸出冊数

中央図書館、額田図書館及び地域図書室における令和2年度1年間の貸出冊数は以下のとおりです。

(単位：冊)

施設区分	内 訳			合 計	令和元年度	
	一般書	児童書	視聴覚 資料			
中央図書館	776,170	484,878	68,369	1,329,417	1,623,219	
額田図書館	22,640	18,921	370	41,931	50,968	
地 域 図 書 室	中央市民センター	5,609	3,905	174	9,688	12,795
	南部市民センター	105,773	84,384	1,613	191,770	238,415
	大平市民センター	13,273	12,377	207	25,857	30,276
	東部市民センター	6,344	4,295	172	10,811	16,040
	岩津市民センター	17,860	18,950	570	37,380	44,851
	矢作市民センター	13,199	13,260	361	26,820	36,513
	六ツ美市民センター	14,056	11,955	235	26,246	32,044
	岡崎げんき館	29,055	53,307	1,837	84,199	130,960
合 計	1,003,979	706,232	73,908	1,784,119	2,177,319	

(3) 児童読書活動支援貸出状況

児童の読書活動の推進を目的とし、朝の読書時間や各学校における教科学習や総合的な学習の時間等の教育活動を支援するため、市内小学校等を対象に平成 25 年度から実施しています。令和 2 年度 1 年間のセット貸出及び授業支援用資料提供状況は以下のとおりです。

《セット貸出》

学校規模別の冊数をあらかじめセットし、各校 2 か月に 1 回の定期配送をしています。

	学校数	配送回数	貸出冊数
大規模校	16	4	40,940
中規模校	15	4	26,990
小規模校	16	4	13,460
県立岡崎特別支援学校	1	3	150
県立みあい特別支援学校	1	4	170
県立岡崎盲学校	1	4	100
県立岡崎聾学校	1	2	100
あおい学級	1	4	100
合 計	52	-	82,230

注：令和 2 年度は希望する学校のみコンテナ数をクラス数に合わせて提供

《授業支援用資料提供》

申込みのあった教科・単元の資料を配送しています。貸出期間は 30 日以内で、貸出冊数は各校無制限です。

申 込 件 数	貸 出 冊 数
86	3,485

注：平成 30 年度から貸出冊数を各校 100 冊以内から無制限に変更

3 貸出ベスト10

(1) 一般書

順位	利用回数	書名	著者名	出版社名
1	382	危険なビーナス	東野 圭吾	講談社
2	354	沈黙のパレード	東野 圭吾	文藝春秋
3	346	蜜蜂と遠雷	恩田 陸	幻冬舎
4	336	クスノキの番人	東野 圭吾	実業之日本社
5	325	流浪の月	凧良 ゆう	東京創元社
6	321	魔力の胎動	東野 圭吾	KADOKAWA
7	320	ライオンのおやつ	小川 糸	ポプラ社
8	308	希望の糸	東野 圭吾	講談社
9	306	落日	湊 かなえ	角川春樹事務所
10	302	昨日がなければ明日もない	宮部 みゆき	文藝春秋

(2) 児童書

順位	利用回数	書名	著者名	出版社名
1	703	11ぴきのねこ	馬場 のぼる	こぐま社
2	660	しろくまちゃんのほっとけーき	わかやま けん	こぐま社
3	628	ねずみくんのチョコッキ	なかえ よしを	ポプラ社
4	575	バムとケロのさむいあさ	島田 ゆか	文溪堂
5	549	バムとケロのにちようび	島田 ゆか	文溪堂
6	545	バムとケロのおかいもの	島田 ゆか	文溪堂
7	530	わたしのワンピース	にしまき かやこ	こぐま社
8	504	もこもこもこ	谷川 俊太郎	文研出版
9	495	ぐりとぐら	中川 李枝子	福音館書店
10	447	バムとケロのそらのたび	島田 ゆか	文溪堂

(3) 一般雑誌

順位	利用回数	雑 誌 名	出 版 社 名
1	1,923	クロワッサン	マガジンハウス
2	1,200	P R E S I D E N T	プレジデント社
3	1,157	婦人公論	中央公論新社
4	1,112	日経WOMAN	日経BP社
5	1,028	E S S E	フジテレビジョン
6	993	オレンジページ	オレンジページ
7	991	暮らしの手帖	暮らしの手帖社
8	876	N H K きょうの料理	N H K 出版
9	852	週刊東洋経済	東洋経済新報社
10	839	週刊文春	文藝春秋

(4) 児童雑誌

順位	利用回数	雑 誌 名	出 版 社 名
1	1,580	こどものとも0 . 1 . 2	福音館書店
2	1,412	こどものとも年少版	福音館書店
3	985	こどものとも年中向き	福音館書店
4	925	かがくのとも	福音館書店
5	567	こどものとも	福音館書店
6	427	サンチャイルド・ビッグサイエンス	チャイルド本社
7	412	チャイルドブックアップル傑作選	チャイルド本社
8	405	ちいさなかがくのとも	福音館書店
9	364	チャイルドブックアップル	チャイルド本社
10	334	月刊おりがみ	日本折紙協会

4 活動状況

(1) レファレンス業務

(単位：件)

年 度	一 般 関 係				郷 土 関 係				合 計
	口 頭	電 話	文 書	計	口 頭	電 話	文 書	計	
R2	532	73	4	609	147	32	16	195	804
R1	807	84	2	893	337	42	4	383	1,276

(2) 相互貸借

(単位：件数は件、冊数は冊)

年 度	借 受								貸 出	
	国立国会図書館		愛知県図書館		その他の図書館		合 計		公立・大学附属図書館	
	件数	冊数	件数	冊数	件数	冊数	件数	冊数	件数	冊数
R2	4	6	308	405	1,027	1,475	1,339	1,886	1,286	1,601
R1	5	5	347	447	1,034	1,311	1,386	1,763	1,448	1,735

(3) 予約状況

(単位：冊)

年 度	予 約 方 法					合 計
	カウンター	OPAC	インター ネット	携帯 電話	スマート フォン	
R2	20,791	14,089	113,394	1,269	113,006	262,549
R1	24,040	19,450	122,546	1,712	106,492	274,240

(4) 複写サービス

(単位：件数は件、内容数は枚)

年 度	申請件数	複写枚数	他館への文献複写依頼					
			国立国会図書館		そ の 他		合 計	
			件数	内容数	件数	内容数	件数	内容数
R2	3,023	36,984	30	168	13	103	43	271
R1	4,731	44,139	34	220	8	58	42	278

(5) バリアフリーサービス

年度	対面朗読サービス利用状況 (単位：件)	郵送貸出利用状況 (資料単位：タイトル／人数単位：人)					
		墨字図書	点字図書	カセット	デージー(CD)	合計	人数
R2	4	64	21	0	68	153	71
R1	78	121	14	0	23	158	72

注：令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため対面朗読サービスを4～9月中止、10月からボランティア室で実施(市新型コロナウイルス警戒レベル3以上で中止)

(6) 登録者統計

全登録者数

令和3年3月末現在 (単位：人)

年度	個人			団体	合計
	大人 (16歳～)	子ども (～15歳)	計		
R2	201,777	25,996	227,773	819	228,592
R1	196,915	26,975	223,890	808	224,698
増減	4,862	-979	3,883	11	3,894

年度内利用者数

(単位：人)

年度	個人			団体	合計
	大人 (16歳～)	子ども (～15歳)	計		
R2	30,450	8,290	38,740	458	39,198
R1	38,815	12,620	51,435	808	52,243
増減	-8,365	-4,330	-12,695	-350	-13,045

(7) 講座開催実績

(単位：延日数は日、参加延人数は人、敬称略)

名 称	講 師 等	延 日 数	参 加 延人数	講 座 内 容
読み聞かせボランティア養成講座	田中丸富紀子 早川 幸子 糸賀 多美恵 延川 知子	5 (11、12月)	101	中央図書館子ども図書室でのおはなし会を行う上で必要となる読み聞かせの基本的な事項について学ぶ。

以下の講座は感染拡大防止のため中止

名 称	講 師 等	延 日 数	参 加 延人数	講 座 内 容
ストーリーテリング においてよ！ボランティア養成講座	山田 智美	3 (5、6月)	—	絵本を使わずおはなしを語るストーリーテリングについて、実践する上での基本的な事項について学ぶ。
子どもWikipediaタウン(仮称)	—	2 (6、7月)	—	小学校の高学年から中学生を対象としたWikipediaを利用した調べ学習支援
科学あそび講座	伊藤 正道	1 (8月)	—	小学生を対象に簡単な科学の実験を通して、科学の面白さ・不思議を体験する。
ブックスタートボランティア養成講座	霜田 美津子	3 (10、11月)	—	ブックスタートボランティアとして活動するための基本的な事項について学ぶ。
図書館利用紹介講座 (りぶら講座として)	図書館職員	1 (2月)	—	図書館出前講座をりぶら講座(りぶらサポータークラブ委託事業)の一つとして開催。図書館利用の入門案内
図書館利用講座 (額田センター開催)	図書館職員	1 (2月)	—	検索機の使い方などちょっと便利に使えるコツを紹介
法律セミナー 「注目の家族信託！ 相続と遺言のはなし」	弁護士、 図書館職員	1 (2月)	—	相続と遺言についての弁護士による法律解説と、データベース「D1-law.com」の使い方説明会

(8) ビジネス支援事業実績

名 称	講 師 等	開 催 日 数	参 加 延人数	場 所	講 座 内 容
OKa-Biz 連携ビジネスセミナー① 「日本三大書評メルマガ発行人が語る！ビジネスに活かす読書のススメ」	講師：ビジネス書評メルマガ「Webook of the Day」編集長 ナビゲーター：OKa-Bizセンター長	2. 11. 30	19 人	オンライン開催 (Zoom)	書評メルマガ発行人による読書術の紹介と、広報ツールとしての自費出版活用法の紹介
OKa-Biz 連携ビジネスセミナー② 「図書館使って全国放送ゲット！？がちり図書館活用術」	登壇者：市内事業者2名、図書館職員 ナビゲーター：OKa-Bizセンター長	3. 2. 25	16 人	オンライン開催 (Zoom)	レファレンスサービスを利用した事業者と図書館職員による図書館活用事例の紹介
OKa-Biz 連携特別ビジネス相談会	OKa-Biz 相談員、図書館職員	2 (12、3月)	各日 3組	グループ室1	OKa-Biz 相談員と図書館職員によるレファレンスサービスつきビジネス相談

(9) テーマ展示開催実績

2F テーマ展示

内 容	開 催 期 間	内 容	開 催 期 間
わたしにもできるかな？	2. 4. 2～ 5. 15	絵を描こう	2. 10. 1～11. 15
子育て応援	2. 5. 16～ 6. 30	みんなでお片づけ	2. 11. 16～12. 28
めきめき免疫	2. 7. 2～ 8. 15	和ごころ暮らし	3. 1. 4～ 2. 15
認知症について知ろう	2. 8. 16～ 9. 29	地震～東日本大震災から10年～	3. 2. 16～ 3. 30

2F イベント展示

内 容	開 催 期 間	内 容	開 催 期 間
図書館員のおすすめ本	2. 5. 25～ 6. 7	Go To 読書旅行 ～本で日本一周の旅～	2. 12. 17～ 3. 1. 24
(庁内連携) 水害を知る～災害救助～	2. 8. 1～ 9. 25	図書館員のおすすめ本	3. 2. 8～ 2. 15
(庁内連携／オカザえも んの国内芸術祭 2020) 図書館員がおすすめした い！芸術の本	2. 10. 24～11. 8	(庁内連携) 復興支援～東日本大震災 から10年～	3. 2. 16～ 3. 30
(庁内連携) mini ラリーミュージア ム in りぶら	2. 11. 13～11. 23		

1F 展示

内 容	開 催 期 間	内 容	開 催 期 間
(臨時休館のため実施なし)	2. 4. 11～ 5. 24	心をととのえる	2. 11. 1～11. 30
インターネット～便利の 裏側～	2. 5. 25～ 6. 30	SDGs で変わる私たちの 未来	2. 12. 1～12. 28
戦争と平和について考える	2. 7. 2～ 7. 31	民主主義ってなに？ (臨時休館のため期間延 長)	3. 1. 4～ 2. 28
水害を知る～東海豪雨と 8月末豪雨～	2. 8. 1～ 8. 31		
多様性ってなに？	2. 9. 1～ 9. 29	薬と毒	3. 3. 1～ 3. 30
消えてなくなるごみ の行方	2. 10. 1～10. 31		

1F 高札展示

内 容	開 催 期 間	内 容	開 催 期 間
(臨時休館のため実施なし)	2. 4. 11～ 5. 24	人体のふ・し・ぎ	2. 11. 1～11. 30
女の子は素敵なお姫様と 結婚し、仲良く暮らしま したとき。	2. 5. 25～ 6. 30	あかり	2. 12. 1～12. 28

音読はいかが？	2. 7. 2～ 7.31		
生誕 210 周年フレデリク・ショパン～ピアノの詩人の世界～	2. 8. 1～ 8.31	想おもうー手紙の時間ー	3. 1. 4～ 2.28
月の世界～夜を照らす光の秘密～	2. 9. 1～ 9.29	ぐっすり眠ってすっきり目覚める	3. 3. 1～ 3.30
平安時代	2.10. 1～10.31		

1F ビジネステーマ展示

内 容	開 催 期 間	内 容	開 催 期 間
新社会人におすすめしたい本	2. 4. 2～ 4.10	コミュニケーション能力を鍛えよう	2.10. 1～11.30
これからの働き方	2. 5.25～ 7.31	学びを深める大人の学習法	2.12. 1～ 3. 1.24
アフターコロナ社会を生き抜く	2. 8. 1～ 9.29	工夫ひとつで売上アップ！広告のコツ	3. 2. 1～ 3.31

1F ガラスケース展示

内 容	開 催 期 間	内 容	開 催 期 間
疾病予防の歴史	2. 5.25～ 6.30	郷土ゆかりの画家	2.11. 1～12.28
戦中資料	2. 7. 2～ 8.31	岡崎の引札	3. 1. 4～ 2.28
岡崎の広告・チラシ	2. 9. 1～10.31		

子ども図書室 テーマ展示

内 容	開 催 期 間	内 容	開 催 期 間
教科書にのっている本	2. 4. 1～ 6.30	クリスマス	2.11. 1～12.28
な・つ (夏休み)	2. 7. 1～ 8.31	一年の行事	3. 1. 4～ 1.31
防災・福祉	2. 9. 1～ 9.30	あまいひととき (バレンタイン、ホワイトデー)	3. 2. 1～ 3.31
読書の秋	2.10. 1～10.31		

ティーンズテーマ展示

内 容	開 催 期 間	内 容	開 催 期 間
本の世界を旅しよう	2. 6. 1～ 6. 30	動物大集合	2. 11. 1～11. 30
さけぶ	2. 7. 1～ 7. 31	赤と緑	2. 12. 1～12. 28
メラメラ	2. 8. 1～ 8. 31	ぼかぼか	3. 1. 4～ 1. 31
お悩み相談処	2. 9. 1～ 9. 30	ズキューン	3. 2. 1～ 2. 28
おいしい!	2. 10. 1～10. 31	勝負	3. 3. 1～ 3. 31

(10) 図書館マナーアップキャンペーン開催実績

図書館利用者のモラルの向上を図る目的で、図書の汚損や破損により廃棄本となった図書を館内で展示する図書館マナーアップキャンペーンを実施した。

- 〔期 間〕 ポピュラーライブラリー、子ども図書室
令和2年4月2日(木)～4月21日(火)
- 〔内 容〕 ・汚損や破損により廃棄された図書の展示
・図書館作成のブックカバーの配布

(11) 第18回岡崎図書館まつり開催実績

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(12) りぶらまつり2020（図書館関係）開催実績

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(13) シネマ・ド・りぶら開催実績（りぶらサポータークラブとの共催）

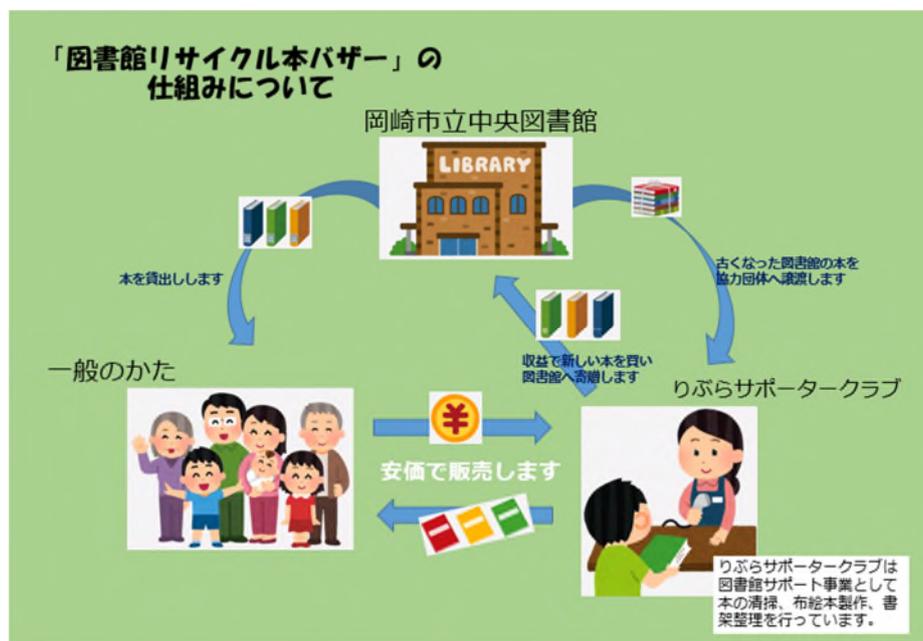
（単位：参加延人数は人）

開 催 日	タ イ ト ル	参加延人数
2. 10. 15	大地のうた	150
2. 11. 12	恋におちたシェイクスピア	135
2. 12. 17	コンチネンタル	96
3. 3. 18	アメリカン・グラフィティ	84

注：新型コロナウイルス感染拡大防止のため4、5、6、8、1月は中止

(14) 図書館リサイクル本バザー (りぶらサポータークラブとの市民協働事業)

図書館が除籍した資料を再活用するために令和2年9月から図書館リサイクル本バザーを定期開催している。りぶらサポータークラブがリサイクル本を1冊50円(雑誌は1冊10円)で販売し、収益で大活字本などのバリアフリー図書を購入し、中央図書館へ寄贈していただいている。



- 《開催日時》 毎月第3火曜日 午後1時30分から午後4時まで
- 《開催場所》 図書館交流プラザ 東玄関 (冬季は会議室等で開催する場合あり)
- 《実施体制》 図書館とりぶらサポータークラブが協働で実施している。
- 《令和2年度実績》 7回開催 (7月試行実施、10月は2回実施、1、2月中止)
 販売冊数 1,322冊 (うち雑誌4冊) 販売金額 65,940円
 寄贈冊数 19冊 (大活字本 (一般書) 12冊、大活字本 (児童書) 7冊)

(15) 子ども図書室イベント実績

(単位：参加延人数は人)

内 容	開催月	開催回数	参加延人数
第23回「図書館を使った調べる学習コンクール」入賞作品展	7、8月	1回	

注：新型コロナウイルス感染拡大防止のため「子ども1日図書館司書体験」、「夏休み読書・自由研究相談」は中止

(16) 読み聞かせ実績

(単位：延日数は日、参加延人数は人)

種 別	実 施 団 体	開 催 場 所	開 催 日	延日数	参 加 延人数
読み聞かせ	職員・受託職員	中央図書館 おはなしのへや	毎週 月・木曜日	5	19
読み聞かせ	おはなしの森 ころころくまさん	中央図書館 おはなしのへや	毎週 火・木・土曜日	5	57
ストーリー テリング	おはなしの森 まほうの豆など	中央図書館 おはなしのへや	毎月 第4土曜日	—	—
外国語の読み 聞かせ(英語、 中国語、ポル トガル語)	各言語の ボランティア	中央図書館 おはなしのへや	月1回程度 土曜日	—	—
読み聞かせ	受託職員	額田図書館	毎月 第2土曜日	1	4
読み聞かせ	受託職員	額田図書館	毎月 第3木曜日	—	—
読み聞かせ	受託職員	南部市民センター図書室	毎週 日曜日	—	—
読み聞かせ	おはなしの森 コロボックル	南部市民センター図書室	毎週 火曜日	—	—
読み聞かせ	おはなし・グーチ ョキパー	東部市民センター図書室	毎月 第1・3金曜日	—	—
読み聞かせ	六ツ美おはなし会	六ツ美市民センター図書室	毎月 第1土曜日	—	—
読み聞かせ	おはなしポケット やはぎ	矢作市民センター図書室	毎月 第1・3土曜日	—	—
読み聞かせ	とんとんひろば	矢作市民センター図書室	毎月 第2金曜日	—	—
読み聞かせ	おはなしの会 おひさまパン	岩津市民センター図書室	毎月 第3火曜日 第4土曜日	—	—
読み聞かせ	おはなし・ほたる	大平市民センター図書室	毎月 第2・4水曜日	—	—
読み聞かせ	おはなしあっぷっ ぷ	げんき館情報ライブラリー	毎月 第4金曜日	—	—

読み聞かせ	おひさまにここの会・職員	愛知県立岡崎特別支援学校	6、10、2月	—	—
-------	--------------	--------------	---------	---	---

注：新型コロナウイルス感染拡大防止のため4～9月中止、10月から定員を設け再開（市新型コロナウイルス警戒レベル3以上で中止、ストーリーテリング、外国語、あかちゃん、市民センター図書室、げんき館情報ライブラリーでのよみきかせは当面中止）

(17) ブックスタート事業

赤ちゃんと保護者に絵本を開く楽しい体験とついでに絵本を手渡し、心ふれあうひとときを持つきっかけをつくる活動として、平成22年11月から実施している。

《対象者》生後4か月以上1歳6か月未満の乳幼児及びその保護者

《実施方法》読み聞かせを行い、絵本を手渡す。

《手渡す物》・絵本1冊「いないいないばあ」

- ・アドバイスブックレット
- ・図書館利用案内 貸出証交付申請書
- ・絵本リスト おはなし会案内
- ・子育てだより「すくすく」
- ・コットンバッグ



《実施体制》図書館、保健所が連携し、ボランティアと協働で実施している。

《令和2年度実績》

実施回数：1歳6か月児健康診査会場（岡崎げんき館）…102回（火・水・金曜日）

中央図書館 子ども図書室おはなしのへや …143回（月・木曜日他）

額田図書館 … 3回（偶数月第1木曜日）

南部市民センター図書室 … 5回（奇数月第1木曜日）

実施人数：2,885人

注：新型コロナウイルス感染拡大防止のため全ての会場で4、5月中止、額田図書館は6月も中止
ブックスタート再開後、読み聞かせを省略し、事業の趣旨説明と絵本の手渡しのみで実施

(18) その他イベント実績

(単位：参加延人数は人)

名 称	開催日	参加延人数	内 容
【新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】くすのきしげのり講演会	2. 8. 8	—	正文館書店共催事業
子ども図書室クリスマスイベント おたのしみ袋	2. 12. 24～ 12. 25	20	クリスマスを選んだ本を中身が見えないように本を包み貸出す。 (各日10包)

図書館福袋イベント	2. 12. 26～ 12. 27	225	中身が見えないように本を包み貸出す (本館：計 230 包作成、額田：計 30 包作成)
ティーンズビブリオバトル in りぶら	3. 3. 14	20	市内高校生による書評合戦

(19) 図書館見学・職場体験・インターンシップ等受入実績

	保育園		小学校		中学校		高校・大学 ・一般		教諭	
	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人
図書館見学			2	47			2	9		
職場体験										
社会体験研修										
図書館実習等							1	2		

(20) 新型コロナウイルス感染拡大防止に係る対応

ア 臨時休館の期間

- (ア) 令和2年4月11日(土)から5月24日(日)まで
(額田図書館、地域図書室は、5月31日(日)まで)
- (イ) 令和3年1月18日(月)から2月7日(日)まで

イ 臨時休館中のサービスの提供状況

- (ア) 取り置き済予約資料のある利用者への個別連絡
- (イ) インターネット、電話による各種受付(予約資料、レファレンス、郵送複写)
- (ウ) 返却本の受付(返却ポスト、市民センター窓口)
- (エ) 市内児童クラブへの図書配送
- (オ) レファレンス(メール・電話による調べもの相談)
- (カ) 郵送複写サービス
- (キ) 予約済み資料の臨時受取窓口の開設
- (ク) 各種利用制限(閲覧席・研究個室・グループ室・視聴覚ブース・インターネット席
新聞・雑誌の閲覧)
- (ケ) おはなし会、催事の中止
- (コ) ブックスタートの実施内容を一部省略(読み聞かせを省略)
- (サ) ボランティア活動の休止
- (シ) 学習場所の提供

注：読み聞かせ活動やその他ボランティア活動、講座等は市新型コロナウイルス警戒レベル3以上で中止

ウ 臨時休館中の作業等

- (ア) 返却本や備品等の消毒作業
- (イ) 感染防止のための施設整備(入口と出口の分離、備品の移動、動線確保など)

- (ウ) 短い滞在時間でも有意義にすごすための準備（おすすめ本ポップ、子ども向け本の福袋）
- (エ) 書籍消毒機の追加設置
- (オ) 閲覧席に飛沫防止用の仕切板の設置
- (カ) 感染防止のための掲示物作成（マスク着用、手洗い、咳エチケットなど）
- (キ) 手指消毒液の設置
- (ク) 窓口カウンターに飛沫防止用シートの設置
- (ケ) 入館人数の制限の検討
- (コ) 除架、書架整備作業
- (サ) 蔵書点検（額田図書館、南部・矢作・中央市民センター図書室）

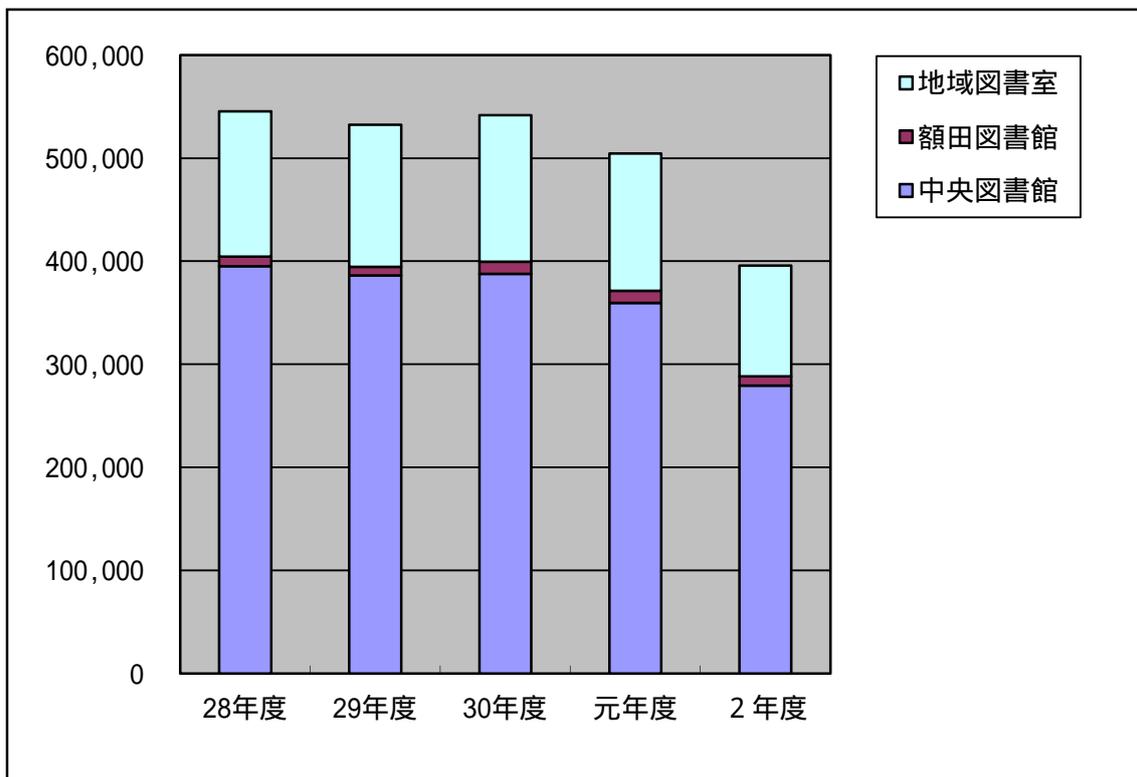
5 最近の推移

(1) 貸出者数の推移

(単位：人)

区分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
中央図書館	大人(16歳～)	336,363	321,527	319,935	293,641	230,571
	子ども(～15歳)	58,810	64,722	67,702	66,033	48,711
	計(注)	395,173	386,249	387,637	359,674	279,282
額田図書館	9,350	8,166	11,964	11,552	9,021	
地域図書室	140,846	137,819	141,944	133,198	107,455	
合計	545,369	532,234	541,545	504,424	395,758	

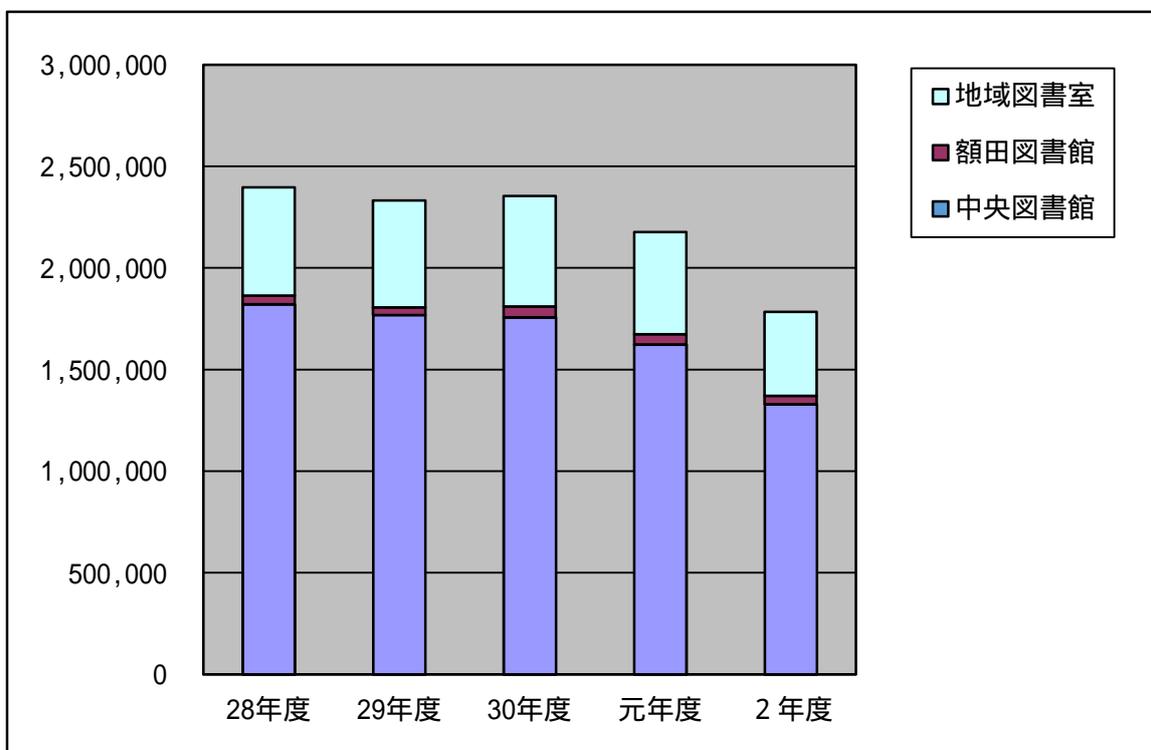
注：団体及び郵送は大人に含み、児童読書活動支援は子どもに含む。



(2) 貸出冊数の推移

(単位：冊)

区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
中央図書館	一般書	1,204,232	1,151,417	1,129,691	1,040,773	844,539
	児童書	616,614	617,073	627,162	582,446	484,878
	計	1,820,846	1,768,490	1,756,853	1,623,219	1,329,417
額田図書館	42,544	36,791	54,526	50,968	41,931	
地域図書室	532,985	526,158	541,894	503,132	412,771	
合 計	2,396,375	2,331,439	2,353,273	2,177,319	1,784,119	



(3) 蔵書冊数の推移

(単位：冊)

区	分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
中央図書館	図書	一般書	512,518	528,400	539,312	546,460	550,945
		児童書	89,740	94,114	94,759	96,755	98,337
		ティーンズ資料	8,565	8,638	8,986	8,845	9,254
		参考図書	28,163	28,757	29,190	29,648	30,079
		地域資料	82,770	84,056	85,374	86,423	86,611
		点字図書	1,612	1,630	1,656	1,559	1,579
		小計	723,368	745,595	759,277	769,690	776,805
	視聴覚資料	録音図書	6,091	6,115	6,132	5,872	5,975
		ビデオ	3,906	3,904	3,904	3,904	3,904
		D V D	5,788	5,830	5,875	5,988	6,001
		C D	8,507	8,606	8,685	8,857	9,072
		CD - ROM	36	36	36	40	40
		小計	24,328	24,491	24,632	24,661	24,992
計	747,696	770,086	783,909	794,351	801,797		
額田図書館		43,899	20,427	21,665	22,697	23,638	
児童読書活動支援		47,859	48,547	49,742	51,342	50,756	
地域図書室		122,463	125,075	126,539	129,865	134,964	
合計		961,917	964,135	981,855	998,255	1,011,155	

(4) 活動係数の推移

項 目		計算式	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
蔵書数	市民1人 当たり	蔵書数 ÷人口	冊 2.50	冊 2.49	冊 2.53	冊 2.58	冊 2.62
	登録者1人 当たり (注1)	蔵書数 ÷登録者数	冊 4.71	冊 4.57	冊 4.49	冊 4.44	冊 4.42
貸出数	市民1人 当たり	貸出冊数 ÷人口	冊 6.23	冊 6.03	冊 6.07	冊 5.62	冊 4.62
	登録者1人 当たり (注1)	貸出冊数 ÷登録者数	冊 11.73	冊 11.05	冊 10.76	冊 9.69	冊 7.80
登録率 (注2)		登録者数 ÷人口	% 52.85	% 54.32	% 56.18	% 57.84	% 59.04
図書利用率 (回転数)		貸出冊数 ÷蔵書数	回 2.59	回 2.42	回 2.40	回 2.18	回 1.76

(令和3年3月末人口：385,823人)

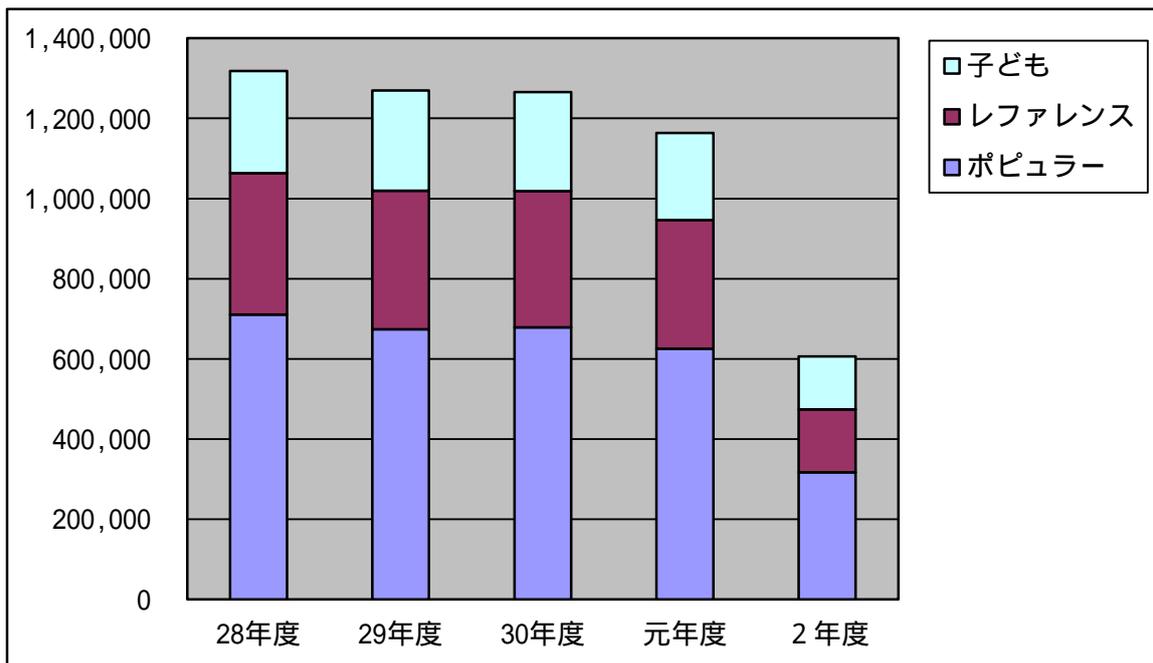
注1：登録者数には団体を含む

注2：登録者数には団体を含まない

(5) 入館者数の推移

(単位：人)

区	分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
中央図書館	ポピュラー	710,345	673,992	678,810	625,471	316,776
	レファレンス	353,342	345,465	340,032	320,951	157,006
	子ども	254,625	250,336	246,823	217,414	132,079
合	計	1,318,312	1,269,793	1,265,665	1,163,836	605,861



(6) 開館日数の推移

(単位：日)

区	分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
中央図書館		305	300	306	282	251
額田図書館		309	267	308	287	245

注：新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館期間

- ・中央図書館：令和2年3月7日～31日、4月11日～5月24日、令和3年1月18日～2月7日
- ・額田図書館：令和2年3月7日～31日、4月11日～5月31日、令和3年1月18日～2月7日

10 図書館協力団体

1 地域文庫

名 称	てんとう虫文庫	開始年月	昭和 54 年 1 月 13 日
所在地	矢作西学区市民ホーム	蔵書冊数	約 3,700 冊
貸 出	冊数・期限なし	開 催 日	8 月や連休以外の第 1・3 土曜日 午後 2 時 30 分～午後 4 時

2 ボランティア団体

名 称	虹の橋会	開始年月	昭和 49 年 4 月
活動場所	岡崎盲学校、福祉会館内録音室 各家庭	開 催 日	毎月第 1・3 金曜日
開催時間	午前 10 時～正午		
活動内容	視覚に障がいがあるかたに、市政だよりや図書館だよりなどを音訳して情報提供を行う。		
名 称	手づくり絵本の会 金のりんご	開始年月	昭和 53 年
活動場所	りぶら 会議室	開 催 日	随時
活動内容	(1) 絵本製作 (2) 手作り絵本の指導 (3) 手作り絵本講座		
名 称	岡崎子どもの本研究会	開始年月	昭和 56 年 10 月
活動場所	りぶら 会議室	開 催 日	毎月第 2 金曜日(例会)
開催時間	午前 10 時～正午		
活動内容	(1) 子どもの本の研究、紹介などの例会を月 1 回開催 (2) 会員が読み聞かせボランティアを地元の小学校などで行う。 (3) 図書館まつりへ参加 (4) 年 1 回程度講師を招き、勉強会を開催 (5) 年 1～2 回大人のための絵本展示を図書館で開催 (6) 年 1 回子どもの本に関する企画展示の見学		
名 称	点訳木曜会	開始年月	昭和 57 年 4 月
活動場所	福祉会館 301 号室内	開 催 日	毎週木曜日
開催時間	午前 10 時～正午		
活動内容	(1) 視覚に障がいがあるかたをはじめ、市役所・社会福祉協議会・入試点訳事業団等から依頼されたものの点訳 (2) 中途失明者の触読指導 (3) 図書館から依頼された目録の点訳や図書(点字及び音声)のタグペーパーでのタイトル作り等		

名 称	読書会 たからじま	開始年月	平成 12 年 1 月
活動場所	中央図書館 グループ室	開 催 日	毎月第 3 土曜日
開催時間	午前 10 時～正午		
活動内容	自分たちが楽しめる児童文学からヤングアダルト文学を毎月 2 冊ほど取り上げ、読んだ感想を話し合う。		
名 称	おはなしの森「コロボックル」	開始年月	平成 14 年 6 月
活動場所	南部市民センター図書室	開 催 日	毎週火曜日
開催時間	午後 4 時～午後 4 時 30 分		
活動内容	(1) 絵本の読み聞かせ（紙芝居・パネルシアター） (2) 「夏休みお楽しみ会」、「クリスマスお楽しみ会」を特設会場で実施 (3) 会員の交流会（年 2 回）		
名 称	おはなしの森「ころころくまさん」	開始年月	平成 14 年 11 月
活動場所	中央図書館 おはなしのへや	開 催 日	毎週火・木・土曜日
開催時間	午前 10 時 50 分～午前 11 時 10 分 / 午前 11 時 20 分～午前 11 時 40 分（火・木曜日） 午後 2 時 30 分～午後 3 時（土曜日）		
活動内容	乳幼児から小学生ぐらいまでの子どもたちに、絵本の読み聞かせや紙芝居、パネルシアターなどを組み入れたおはなし会を行う。		
名 称	おひさまにこにこの会	開始年月	平成 15 年 12 月
活動場所	愛知県立岡崎特別支援学校	開 催 日	毎年 6 月・10 月・2 月の 2～3 日間
開催時間	午前 10 時～午後 3 時		
活動内容	愛知県立岡崎特別支援学校の児童・生徒に絵本の読み聞かせや紙芝居、パネルシアターなどを組み入れたおはなし会を実施し、児童・生徒の読書活動推進や心の育成をすすめる。		
名 称	岡崎むかし語りの会	開始年月	平成 18 年 7 月
活動場所	岡崎むかし館 中央図書館 おはなしのへや	開 催 日	毎月第 4 木曜日（岡崎むかし館） 毎月第 4 土曜日（中央図書館 / 年 3 回）
開催時間	岡崎むかし館 午後 4 時 35 分～午後 5 時 中央図書館 午後 3 時 30 分～午後 4 時（「まほうの豆」と交替実施）		
活動内容	岡崎のむかし話を中心にストーリーテリング（絵本を使わずにお話を語る）のおはなし会を行う。		
名 称	おはなしの森「まほうの豆」	開始年月	平成 20 年 3 月
活動場所	中央図書館 おはなしのへや	開 催 日	毎月第 4 土曜日
開催時間	午後 3 時 30 分～午後 4 時		
活動内容	概ね 5 歳以上を対象とし、ストーリーテリング（絵本を使わずにお話を語る）のおはなし会を行う。		

名 称	学校読み聞かせボランティア 交流会	開始年月	平成 20 年 6 月
活動場所	りぶら 会議室又はホール	開 催 日	入門講座 年 2 回、ステップアップ 講座又は交流会 年 1 回
開催時間	午前 10 時～正午		
活動内容	市内小学校で読み聞かせをするかたの研修・交流を目的とし、読み聞かせの基本を学ぶ。 (1) 読み聞かせ入門講座（新しく読み聞かせを始めたかたが対象） (2) ステップアップ講座 (3) 交流会 (4) 図書館まつりパネル展示 (5) 新旧代表者会議		
名 称	対面朗読ボランティア	開始年月	平成 20 年 11 月
活動場所	中央図書館 対面朗読室	開 催 日	随時
開催時間	午前 10 時～午後 6 時 （利用者が希望する時間で 2 時間まで）		
活動内容	視覚に障がいがあるかた、また、活字を読むことが困難なかたに、図書、新聞、雑誌、 持込資料などの希望する資料の音読を行う。		
名 称	本の修理ボランティア	開始年月	平成 21 年 7 月
活動場所	中央図書館 ボランティア室	開 催 日	毎月第 2 木曜日
開催時間	午前 10 時～正午		
活動内容	修理が可能な、破損状態にある図書館の本を修理する。		
名 称	託児サポート りぶらっこ ファ ミリー	開始年月	平成 21 年 7 月
活動場所	りぶら、中央図書館 子ども図書室	開 催 日	毎週木曜日
開催時間	午前 10 時～正午		
活動内容	子ども図書室に来館される赤ちゃん連れの保護者を対象に、赤ちゃんの抱っこや荷物の 預かりなどの託児サポートを行う。		
名 称	古文書翻刻ボランティア	開始年月	平成 22 年 5 月
活動場所	りぶら 会議室	開 催 日	毎月第 3 月曜日
開催時間	午後 1 時 30 分～午後 5 時		
活動内容	図書館の所蔵する古写本の複製資料などを翻刻し、資料の活用を支援する。		

名 称	岡崎市ブックスタートボランティア「りぶらっこの会」	開始年月	平成 22 年 11 月
活動場所	中央図書館 おはなしのへや、 岡崎げんき館	開 催 日	毎週月・木曜日（中央図書館） 1 歳 6 か月児健康診査実施の火・ 水・金曜日（岡崎げんき館） 奇数月第 1 木曜日（南部市民センタ ー図書室）
開催時間	中央図書館 午前 10 時～午前 11 時 30 分 / 午後 1 時 30 分～午後 3 時（月曜日） 午後 1 時 30 分～午後 3 時（木曜日） 岡崎げんき館 午後 2 時～午後 3 時 45 分 南部市民センター図書室 午前 10 時～午前 11 時		
活動内容	ブックスタート事業実施の場において、絵本の読み聞かせ、及び、ブックスタートパ ックの手渡しを行う。		

3 図書館支援団体

名 称	りぶらサポータークラブ	開始年月	平成 20 年 11 月
活動場所	図書館交流プラザ	開 催 日	
活動内容	<p>(1) ボランティア活動支援 以下のボランティア活動について、図書館とボランティア参加者の連絡調整を 行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書架整理ボランティア（随時） 開架書架の図書資料を整理する。 ・図書清掃ボランティア（毎月第 1・3 木曜日） 児童書を中心とした本の清掃及び、図書資料用 I C タグの整理を行う。 ・布絵本製作ボランティア（毎月第 2・4 木曜日） 子ども図書室で使用する布絵本を製作する。 <p>(2) その他図書館支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シネマ・ド・りぶらの開催 ・図書館リサイクル本バザーの開催（市民協働事業） 		

11 条例・規則

岡崎市立図書館条例

昭和39年4月1日

条例第29号

改正 昭和41年4月1日条例第15号

昭和44年3月31日条例第22号

〔題名改正〕

昭和46年9月30日条例第52号

昭和47年6月26日条例第44号

昭和62年3月26日条例第18号

平成17年10月5日条例第129号

平成19年12月21日条例第59号

平成24年3月28日条例第12号

平成29年9月29日条例第34号

(趣旨)

第1条 この条例は、図書館法(昭和25年法律第118号)第10条及び地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2の規定に基づき、図書館法第2条第2項に規定する公立図書館の設置及び管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 市に、市立図書館(以下「図書館」という。)を設置する。

(名称及び位置)

第3条 図書館の名称及び位置は、次の表に掲げるとおりとする。

名称	位置
岡崎市立中央図書館	岡崎市康生通西4丁目71番地
岡崎市立額田図書館	岡崎市榎山町字山ノ神21番地1

(開館時間)

第4条 図書館の開館時間は、岡崎市立中央図書館にあつては午前9時から午後9時まで、岡崎市立額田図書館にあつては午前9時から午後7時までとする。ただし、特別の

理由があると教育委員会が認める場合は、これを変更することができる。

(休館日)

第5条 図書館の休館日は、次の各号のいずれかに掲げる日とする。

(1) 岡崎市立中央図書館にあつては水曜日(国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下この号において「休日」という。)に該当する場合を除く。)、岡崎市立額田図書館にあつては月曜日(休日に該当する場合は、その翌日以後の最初の休日でない日)

(2) 教育委員会が定める特別整理期間

(3) 1月1日から同月3日まで及び12月29日から同月31日まで

(4) 前3号に掲げる日のほか、やむを得ない理由により教育委員会が必要と認める日(利用の制限又は禁止)

第6条 教育委員会は、図書館を利用しようとする者又は利用する者が公の秩序若しくは善良な風俗を乱すおそれがあると認めるとき、又は図書館の管理上支障があると認めるときは、図書館の利用を制限し、又は禁止することができる。

(損害賠償)

第7条 図書館を利用する者は、故意又は過失によりその利用する図書若しくは記録その他の資料等又は図書館の建物若しくはその附属設備を損傷し、又は滅失したときは、その損害を賠償しなければならない。ただし、教育委員会において損害を賠償させることが適当でないとき認めるときは、この限りでない。

(廃止)

第8条 図書館を廃止しようとするときは、議会において出席議員の3分の2以上の者の同意を得なければならない。

(図書館協議会)

第9条 図書館法第14条第1項の規定により、図書館に図書館協議会を置く。

2 前項の図書館協議会の名称は、岡崎市図書館協議会とする。

3 岡崎市図書館協議会は、10人以内の委員で組織する。

4 委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

(1) 学校教育の関係者

(2) 社会教育の関係者

(3) 家庭教育の向上に資する活動を行う者

(4) 学識経験を有する者

(5) 公募した市民

5 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

6 委員は、再任されることができる。

(館長以外の職員)

第10条 地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第31条第2項の規定に基づき、図書館に、図書館法第13条第1項に規定する館長(以下「館長」という。)並びに教育委員会が必要と認める専門的職員、事務職員及び技術職員のほか、所要の職員を置く。

(教育委員会規則への委任)

第11条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

この条例は、昭和39年4月1日から施行する。

附 則(昭和41年4月1日条例第15号)

この条例は、公布の日から起算して3月をこえない範囲内において規則で定める日から施行する。

(昭和41年規則第18号により、昭和41年5月1日から施行)

附 則(昭和44年3月31日条例第22号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(昭和46年9月30日条例第52号)

この条例は、昭和46年11月1日から施行する。

附 則(昭和47年6月26日条例第44号)

1 この条例は、昭和47年7月1日から施行する。

2 岡崎市特別職の職員で非常勤のものの報酬に関する条例(昭和31年岡崎市条例第42号)の一部を次のように改正する。

〔次のよう〕略

附 則(昭和62年 3 月26日条例第18号)

この条例は、昭和62年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成17年10月 5 日条例第129号)

この条例は、平成18年 1 月 1 日から施行する。

附 則(平成19年12月21日条例第59号)

この条例は、平成20年11月 1 日から施行する。

附 則(平成24年 3 月28日条例第12号)

この条例は、平成24年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成29年 9 月29日条例第34号)

この条例は、平成30年 2 月13日から施行する。

岡崎市立図書館管理規則

昭和36年 4月18日

教育委員会規則第2号

改正 昭和39年 5月25日教委規則第1号

昭和44年 4月 1日教委規則第2号

〔題名改正〕

昭和46年10月25日教委規則第7号

昭和47年 6月27日教委規則第7号

昭和48年 3月30日教委規則第2号

(岡崎市立図書館管理規則及び岡崎市美術館管理規則の一部を改正する規則第1条)

昭和50年 7月25日教委規則第2号

昭和51年 3月25日教委規則第2号

昭和54年 1月16日教委規則第1号

昭和56年 3月31日教委規則第5号

昭和57年 4月15日教委規則第4号

昭和59年 3月31日教委規則第5号

昭和60年 3月 6日教委規則第4号

昭和60年 4月 1日教委規則第5号

(岡崎市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則附則第3項)

昭和61年 3月31日教委規則第3号

(岡崎市教育委員会事務局組織規則等の一部を改正する規則第2条)

昭和62年 3月27日教委規則第4号

昭和62年 6月26日教委規則第6号

(岡崎市教育委員会事務局組織規則等の一部を改正する規則第2条)

平成元年 3月28日教委規則第2号

(岡崎市教育委員会事務局組織規則等の一部を改正する規則第2条)

平成 3年 3月27日教委規則第1号

(岡崎市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則附則第2項)

平成 5年 3月25日教委規則第1号

(岡崎市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則附則第2項)

平成5年3月30日教委規則第4号

平成7年3月24日教委規則第2号

平成8年3月25日教委規則第4号

平成10年3月26日教委規則第18号

平成12年3月27日教委規則第2号

平成13年3月22日教委規則第1号

平成13年3月30日教委規則第3号

(岡崎市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則附則第2項)

平成14年3月29日教委規則第3号

平成14年10月8日教委規則第6号

(岡崎市教育委員会規則で定める様式における敬称の整理に関する規則第2号)

平成15年3月31日教委規則第1号

(岡崎市教育委員会事務局組織規則附則第4条)

平成15年3月31日教委規則第4号

平成16年3月19日教委規則第1号

平成17年12月16日教委規則第11号

平成20年3月14日教委規則第2号

(岡崎市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則附則第2項)

平成20年9月4日教委規則第11号

平成21年3月17日教委規則第5号

平成23年2月15日教委規則第1号

(岡崎市教育委員会事務局等組織規則の一部を改正する規則附則第2項)

平成25年8月22日教委規則第4号

平成29年10月26日教委規則第3号

(趣旨)

第1条 この教育委員会規則は、岡崎市立図書館条例(昭和39年岡崎市条例第29号。以下「条例」という。)第11条の規定に基づき、図書館の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(利用の手続)

第2条 図書、記録その他必要な資料(以下「図書館資料」という。)を利用しようとする者は、図書館資料利用票に所要事項を記入して図書館の職員(以下「職員」という。)に提出するものとする。ただし、開架書架の図書館資料については、この限りでない。

(利用場所)

第3条 図書館資料を利用する者は、館内の所定の場所で閲覧し、又は視聴するものとする。

(複写)

第4条 自己のため図書館資料(視聴覚資料を除く。以下この条において同じ。)の複写を依頼しようとする者は、職員に複写依頼書を提出し、その承認を受けなければならない。

2 前項の規定により図書館資料の複写の依頼をした者は、その承認を受けたときに併せてその実費を納めなければならない。

3 図書館資料の複写による著作権法(昭和45年法律第48号)の規定に基づく一切の責任は、当該複写の依頼をした者が負うものとする。

(貸出しの制限)

第5条 館長は、図書館資料のうち貴重なもの、館内利用度の高いもの、未整理のものその他館外における利用を不相当と認めるものは、館外への貸出し(以下「貸出し」という。)を行わないものとする。

(貸出しの要件)

第6条 貸出しを受けることができる者は、次の各号のいずれかに該当するものとする。

- (1) 市内に住所を有する者
- (2) 市内の事務所又は事業所に勤務する者
- (3) 市内の学校に在学する者
- (4) 市内にある官公署
- (5) 前各号に掲げる者のほか、教育委員会が必要と認めるもの

(貸出証の交付等)

第7条 貸出しを受けようとする者は、あらかじめ、身元を明らかにすることができる書類等と併せて図書館資料貸出証交付申請書を館長に提出し、図書館資料貸出証(以下

「貸出証」という。)の交付を受けなければならない。

2 貸出証は、他人に譲渡し、又は貸与してはならない。

(貸出証の再交付)

第8条 貸出証の交付を受けた者は、貸出証を損傷し、汚損し、又は亡失したときは、館長に届け出て、その再交付を受けることができる。

(貸出しの手続)

第9条 貸出しを受けようとする者は、貸出証を職員に提出して図書館資料を借り受けるものとする。ただし、自動貸出機を利用する場合は、この限りでない。

2 前項の規定により貸出しをする場合において、同時に貸出しをすることのできる図書館資料の数は、次条に規定する貸出期間内において、1人につき図書館資料(視聴覚資料を除く。)にあっては10冊以内、視聴覚資料にあっては5点以内とする。ただし、館長が必要と認める場合は、館長が別に定める。

(図書館資料の貸出期間)

第10条 図書館資料の貸出期間は、館長が必要と認める場合のほかは、14日以内とし、返還の日が休館日に当たるときは、その翌日以降の館長が定める日とする。

2 図書館資料の貸出期間は、更新することができない。ただし、館長が理由があると認める場合は、1回に限り更新を認めることができる。

(貸出しの停止等)

第11条 館長は、この教育委員会規則の規定に違反した者に対しては、貸出証を返還させ、又は貸出しを停止することができる。

(録音物の貸出しの要件)

第12条 録音物の貸出しを受けることができる者は、市内に住所を有する視覚障がい者とする。

(準用規定)

第13条 第7条から第11条まで(第9条第1項ただし書を除く。)の規定は、録音物の貸出しについて準用する。この場合において、第7条第1項中「貸出し」とあるのは「録音物の貸出し」と、第9条中「貸出し」とあるのは「録音物の貸出し」と、「図書館資料を」とあるのは「録音物を」と、「図書館資料の」とあるのは「録音物の」と、「図書館資料(視聴覚資料を除く。)にあっては10冊以内、視聴覚資料にあっては5点」とある

のは「10セット」と、第10条中「図書館資料」とあるのは「録音物」と、第11条中「貸出し」とあるのは「録音物の貸出し」と読み替えるものとする。

(録音物の複製禁止)

第14条 前条において準用する第9条の規定により録音物の貸出しを受けた者は、その録音物の複製をしてはならない。

(郵送貸出し)

第15条 市内に住所を有する者で、次に掲げるものの利用に供するため、図書館資料(視聴覚資料を除く。第17条第2項において同じ。)及び録音物の郵送による貸出し(以下次条から第19条までにおいて「郵送貸出し」という。)を行う。

(1) 身体の障がいの程度が公職選挙法施行令(昭和25年政令第89号)第59条の2の規定に該当すると認められる程度の者

(2) 視覚障がい者

(3) 前2号に掲げる者のほか、館長が必要と認めるもの

(郵送貸出者の登録)

第16条 郵送貸出しを受けようとする者は、あらかじめ、館長に郵送貸出しの登録の申出をし、郵送貸出者の登録を受けなければならない。

2 館長は、前項の登録に際し、前条各号に掲げる障がいの状態に該当することを証する書類の提示を求めることができる。

3 館長は、第1項の規定により郵送貸出者の登録をしたときは、郵送貸出者に貸出証を交付しなければならない。

(郵送貸出しの手続)

第17条 郵送貸出しの申込みは、書面又は電話で行うものとする。

2 前項の規定による郵送貸出しの申込みがあった場合において、同時に貸出しをすることができる図書館資料の冊数又は録音物の巻数は、図書館資料にあつては10冊以内とし、録音物にあつては10セット以内とする。ただし、館長が必要と認める場合は、館長が別に定める。

(郵送貸出しの期間)

第18条 郵送貸出しの期間は、30日以内とする。

(郵送貸出しの費用)

第19条 郵送貸出しに要する費用は、無料とする。

(図書館資料の寄贈)

第20条 館長は、図書館資料の寄贈の申出があったときは、適当と認めるものについて、これを受納することができる。

(図書館資料の寄託の手続)

第21条 図書館資料を一般の閲覧に供する目的をもって図書館に寄託しようとする者は、館長の許可を受けなければならない。

2 寄託に要する費用は、寄託者の負担とする。ただし、館長から寄託の申込みをしたときは、この限りでない。

3 寄託された図書館資料は、寄託者の請求又は図書館の都合により、これを返還する。

(寄託図書館資料の取扱い)

第22条 寄託された図書館資料の取扱いは、図書館所蔵のものと同様とする。

(寄託図書館資料の損害賠償)

第23条 災害その他の事故により、寄託された図書館資料に損害を生じた場合においては、市は、その損害賠償の責めを負わない。

(協議会の会長及び副会長)

第24条 岡崎市図書館協議会(以下「協議会」という。)に、会長及び副会長1人を置く。

2 会長及び副会長は、それぞれ協議会の委員が互選する。

3 会長及び副会長の任期は、1年とする。

4 会長は、協議会の会務を総理する。

5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(協議会の会議)

第25条 協議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

2 協議会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(協議会の議事運営)

第26条 この教育委員会規則に定めるもののほか、協議会の議事の手続その他その運営に関し必要な事項は、協議会が定める。

(委任)

第27条 この教育委員会規則に定めるもののほか、この教育委員会規則の施行に関し必要な事項は、館長が定める。

附 則

- 1 この規則は、公布の日から施行し、昭和36年1月1日から適用する。
- 2 当分の間、岡崎市立額田図書館における館外閲覧手続については、この教育委員会規則の規定にかかわらず、館長が別に定めるところによる。

附 則(昭和39年5月25日教育委員会規則第1号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(昭和44年4月1日教育委員会規則第2号)

この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

附 則(昭和46年10月25日教育委員会規則第7号)

この教育委員会規則は、昭和46年11月1日から施行する。

附 則(昭和47年6月27日教育委員会規則第7号)

この教育委員会規則は、昭和47年7月1日から施行する。

附 則(昭和48年3月30日教育委員会規則第2号)

この教育委員会規則は、昭和48年4月1日から施行する。

附 則(昭和50年7月25日教育委員会規則第2号)

この教育委員会規則は、昭和50年8月1日から施行する。

附 則(昭和51年3月25日教育委員会規則第2号)

この教育委員会規則は、昭和51年4月1日から施行する。

附 則(昭和54年1月16日教育委員会規則第1号)

この教育委員会規則は、昭和54年2月1日から施行する。

附 則(昭和56年3月31日教育委員会規則第5号)

- 1 この教育委員会規則は、昭和56年4月1日から施行する。ただし、郵送貸出し及び録音物の貸出しに関する改正規定は、同年5月1日から施行する。
- 2 この教育委員会規則施行の際現にこの教育委員会規則に定める様式に相当する従前の様式による用紙があるときは、当分の間に限り、字句を補正のうえ使用することができる。

附 則(昭和57年4月15日教育委員会規則第4号)

- 1 この教育委員会規則は、昭和57年5月1日から施行する。
- 2 当分の間、この教育委員会規則による改正後の岡崎市立図書館管理規則第19条の規定により交付する図書貸出証は、同条の規定にかかわらず、なお従前の様式により交付することができる。

附 則(昭和59年3月31日教育委員会規則第5号)

この教育委員会規則は、昭和59年4月1日から施行する。

附 則(昭和60年3月6日教育委員会規則第4号)

この教育委員会規則は、昭和60年4月1日から施行する。

附 則(昭和60年4月1日教育委員会規則第5号抄)

- 1 この教育委員会規則は、昭和60年4月1日から施行する。

附 則(昭和61年3月31日教育委員会規則第3号)

この教育委員会規則は、昭和61年4月1日から施行する。

附 則(昭和62年3月27日教育委員会規則第4号)

この教育委員会規則は、昭和62年4月1日から施行する。

附 則(昭和62年6月26日教育委員会規則第6号)

この教育委員会規則は、昭和62年7月1日から施行する。

附 則(平成元年3月28日教育委員会規則第2号)

この教育委員会規則は、平成元年4月1日から施行する。

附 則(平成3年3月27日教育委員会規則第1号抄)

(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、平成3年4月1日から施行する。

附 則(平成5年3月25日教育委員会規則第1号抄)

(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、平成5年4月1日から施行する。

附 則(平成5年3月30日教育委員会規則第4号)

この教育委員会規則は、平成5年4月1日から施行する。

附 則(平成7年3月24日教育委員会規則第2号)

この教育委員会規則は、平成7年4月1日から施行する。

附 則(平成 8 年 3 月25日教育委員会規則第 4 号)

- 1 この教育委員会規則は、平成 8 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 この教育委員会規則による改正前の岡崎市立図書館管理規則の規定により交付された郵送貸出者登録証は、この教育委員会規則による改正後の岡崎市立図書館管理規則の規定により交付された郵送貸出者登録証とみなす。

附 則(平成10年 3 月26日教育委員会規則第18号)

この教育委員会規則は、平成10年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成12年 3 月27日教育委員会規則第 2 号)

この教育委員会規則は、平成12年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成13年 3 月22日教育委員会規則第 1 号)

この教育委員会規則は、平成13年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成13年 3 月30日教育委員会規則第 3 号抄)

(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、平成13年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成14年 3 月29日教育委員会規則第 3 号)

この教育委員会規則は、平成14年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成14年10月 8 日教育委員会規則第 6 号抄)

(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成15年 3 月31日教育委員会規則第 1 号抄)

(施行期日)

第 1 条 この教育委員会規則は、平成15年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成15年 3 月31日教育委員会規則第 4 号)

この教育委員会規則は、平成15年 4 月 1 日から施行する。ただし、第10条の改正規定は、平成15年 7 月 1 日から施行する。

附 則(平成16年 3 月19日教育委員会規則第 1 号)

- 1 この教育委員会規則は、平成16年 4 月 1 日から施行する。
- 2 この教育委員会規則の施行の際現にこの教育委員会規則による改正前の岡崎市立図書館管理規則の規定に基づいて作成されている申請書は、この教育委員会規則による改正

後の岡崎市立図書館管理規則の規定にかかわらず、当分の間、取り繕い使用することができる。

附 則(平成17年12月16日教育委員会規則第11号)

(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、平成18年1月1日から施行する。ただし、第2条の規定は、同年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この教育委員会規則による改正前の岡崎市立図書館管理規則第26条又は第30条の規定により交付を受けている登録証は、この教育委員会規則による改正後の岡崎市立図書館管理規則第25条又は第28条第3項の規定により交付を受けた図書貸出証とみなす。
- 3 この教育委員会規則の施行の際現にこの教育委員会規則による改正前の岡崎市立図書館管理規則の規定に基づいて作成されている申請書その他の用紙等は、この教育委員会規則による改正後の岡崎市立図書館管理規則の規定にかかわらず、当分の間、取り繕い使用することができる。

附 則(平成20年3月14日教育委員会規則第2号抄)

(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則(平成20年9月4日教育委員会規則第11号)

この教育委員会規則は、平成20年11月1日から施行する。

附 則(平成21年3月17日教育委員会規則第5号)

この教育委員会規則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則(平成23年2月15日教育委員会規則第1号抄)

(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則(平成25年8月22日教育委員会規則第4号)

この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成29年10月26日教育委員会規則第3号)

この教育委員会規則は、平成29年11月1日から施行する。ただし、第24条第1項の改正規定は、平成30年2月13日から施行する。

編集・発行 岡崎市立中央図書館

令和3年8月発行

〒444-0059 岡崎市康生通西4丁目71番地

TEL : 0564-23-3111

FAX : 0564-23-3165

URL : <https://www.library.okazaki.aichi.jp/>